高等学校 令和6年度(2学年用) 国語 現代の国語

教 科: 国語 科 目: 現代の国語 単位数: 1 単位

対象学年組:第 2 学年 組~ 組

教科担当者:( 組: )( 組: )( 組: )( 組: )( 組: )(

使用教科書: (大修館書店 現代の国語)

教科 国語 の目標:

【知 識 及 び 技 能 】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自 覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 現代の国語 の目標:

【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等	
	等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるよう   論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像した   言葉がもつ価値への認識を深めるとと   りする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う   わたって読書に親しみ自己を向上させ   力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりす   語文化の担い手としての自覚をもち、	, 我が国の言言葉を通して

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容		領垣	ţ	評価規準	£π	思	能	配当
	<b>単元の共体的な指导日保</b>	日等項日· 77台	話・聞	書	読	5+1Wパ华	재	心	芯	時数
	9 情報を比較する 【知識、技能】 ・ 個別の情報と一般化された情報との関係について理解させる。 [(2)イ] ・ 『思考・判断・表現】 ・ 『読むこと』において、目的に応じて、文章に含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めさせる。 [(こ(1)イ] 【主体的に学習に取り組む態度】・ 複数の文章を比較して読むことに意欲をもち、共通点や相違点をとらえさせる。	・一人1台端末の活用  課題を配信・回収、情報共有や意見交換などの		0	0	【知識・技能】 ・ 個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 [(2) イ] [思考・判断・表現] ・ 「読むこと」において、目的に応じて、文章に含まれている情報を 相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構 根本論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを 深めている。[(c(1) イ] [主体的に学習に取り組む態度] ・複数の文章を比較して読むことに意欲をもち、共通点や相違点をと らえようとしている。	0	0	0	5
1 学	定期考査						0	0		1
- 期	9 情報を比較する 【知識・技能】 【知識・技能】 【思考・開・表現】 ・「読むこと」において、目的に応じて、文章や図表 ・「読むこと」において、目的に応じて、文章や図表 ・「読むこと」において、目的に応じて、文章や図表 をで書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の 展開などについて評価したりするとともに、自分の考 えを深めさせる。【C(1/イ] 【主体的に学習に取り組む態度】 ・複数の文章を比較して読むことに意欲をもち、共通 点や相違点をとらえさせる。			0	0	【知識・技能】 ・値別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 [(2) イ] 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や画理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めている。[C(1) イ] 【主体的に学習に取り組む態度】 ・複数の文章と比較して読むことに意欲をもち、共通点や相違点をとらえようとしている。	0	0	0	6
	定期考査						0	0		1

	10 他者を動かす 【知識・技能】・ 実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法および表記の仕方などを理解し、話を文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにさせる。[(1)エ]・ ・主張と論拠など情報と情報との関係について理解させる。[(2)ア] 【思考・判断・表現】 ・「書くことりにおいて、自分の考えやことがらが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明のしかたを考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現のしかたを工夫している。[B(1)ウ] 【主体的に学習に取り組む態度】・積極的に、課題に沿った「提案に必要な要素」を挙げさせる。	・指導事項:・提案を検討する際に必要な要素を押さえる。 ・効果的な表現や資料の提示のしかたを工夫する。 ・図表などから必要な情報を読み取る。 ・教材 教科書、ノート、パソコン ・一人1 台端末の活用 課題を配信・回収、情報共有や意見交換などの 協働的学習で活用する。	0	0	0	【知識・技能】 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を 増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法および表記の仕方など を理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊か にしている。[(1) エー・ ・主張と論成など情報と情報との関係について理解している。[(2) ア]  【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、自分の考えやことがらが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明のしかたを考えるとともに、文章の種類や、 文体、語句ととの表現のしかたを工夫している。[B(1) ウ] 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に、課題に沿った「提案に必要な要素」を挙げようとして いる。	0	0	0	6
2 学 期	定期考査						0	0		1
<del>20</del> 7	などに含まれている情報を相互に関係付けながら、内	・指導事項:・文章中の根拠や引用に注目し、その妥当性や信頼性を吟味する。・他者の主張をふまえて、自分の考えを書く。・討論の流れと司会者・参加者それぞれの役割を理解する。・自分の考えが伝わるよう、論理の流れに注意して発言する。・教材教科書、ノート、パソコン・一人1台端末の活用課題を配信・回収、情報共有や意見交換などの協働的学習で活用する。	0	0	0	【知識・技能】・情報の妥当性や信頼性の吟味のしかたについて理解を深め使っている。 [(2)エ] 【思考・判断・表現】・「読むこと」において、目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めている。 [C(1)イ] 【主体的に学習に取り組力態度】・情報の信頼性や妥当性を吟味しながら読もうとしている。	0	0	0	5
	定期考査						0	0		1
3 学期	考えを深めさせる。 [C(1)イ] 【主体的に学習に取り組む態度】	・指導事項:・目的に即して、文章から必要な情報を読み取る。 ・読み取った情報を活用する。 ・数科書、ノート、パソコン ・一人1台端末の活用 課題を配信・回収、情報共有や意見交換などの 協働的学習で活用する。	0	0	0	【知識・技能】 ・主張の機趣の信頼性や妥当性について、確かめたり吟味したりして いる。[(2) エ] 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、目的に応じて文中の情報を関連付けながら 内容や書き手の意図を解釈し、自分の考えを深めている。 [C(1) 【三体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に、自分の目的に応じた情報を文章から取り出し、自分の考えを形成したり修正したりすることに活用しようとしている。	0	0	0	8
	定期考查						0	0		1
										合計
										35

#### 高等学校 令和6年度(2学年用) 教科 地歴 科目 地理総合

2 単位 教 科: 地歴 科 目: 地理総合 単位数:

対象学年組:第 2 学年 教科担当者:播正 圭史

使用教科書: ( 高校生の地理総合(帝国書院) 標準高等地図(帝国書院) )

の目標:

【知 識 及 び 技 能 】現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。

地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られ 【思考力、判断力、表現力等】る課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養

地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面 【学びに向かう力、人間性等】的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

돲ㅁ

の日堙・

17 1	地连沁口	の日信:		
	【知識及び技能】		【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
様性な解する	るとともに、地図や地理情報	への取組などを理 レステムなどを用 する様々な情報を	を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、 地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、	しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的
			てれると生に成論したファッカンと良く。	でについての日兄なこと体のも。

てからと金に酸品したファッカと良う。								
単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数		
1部 地図や地理情報システムでとらえる現代世界 1章 地図や地理情報システムと現代世界 1章 地図や地理情報システムと現代世界 【知識及び技能】 地図を地理情報システムと現代世界 「地球儀やさまざまな図法の地図から現代世界の姿を読み取ることののといる。との地図をもりで、地理解する。地域世界のさまなみなる技能である。地域世界での姿を表の地図や地理情報をあるが、地図や地理情報をあるが、地図に近めれて、あるのかや、からに多角的に多角的に考察し、表のの利活のの利用の利活の利活の利活の利活の利活の利活の対する。	・教材 教科書、ノート、パソコン	【知識・技能】 地球儀やさまざまな図法の地図から現代世界の姿を読み取ることを通じて、地図や地理情報システムの役割や有用性を理解している。地球儀やさまざまな図法の地図から現代世界の姿を読み取る技能や、地図や地理情報システムを利用する技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 各種の地図にはどのような特徴があるのかや、地図や地理情報システムはどのように利用できるのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 目的に応じた地図や地理情報システムの利活用の方法について、主体的に追究し、課題を見いだしている。	0	0	0	5		
1部 地図や地理情報システムでとらえる現代世界 2章 結びできを深める現代世界 【知識及び技能】 世界を構成する国家の領域の定め 方や、地図を構成する国家の領域ののの移動の 特徴を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 国家の領域とうなはとうでは題が、ののがおいており、では別がより、世界のとのがのがでいており、世界のどのながあるが、世界のどのながあるがあいた、大窓し、大変し、大変し、大変し、大変し、大変し、大変し、大変し、大変し、大変し、大変	現代世界を表したさまざまな地図から、人やモノ、情報の結びつきを読み取ることができるようする。 ・教材 教科書、ノート、パソコン ・一人1台端末の活用 課題を配信・回収、情報共有や意	【知識・技能】 世界を構成する国家の領域の定め方、地図を通して世界の国々の結びつき方、交通、通信、人の移動の特徴を理解している。 国家の領域や世界の国々の結びつき、交通、通信、人の移動の特徴を見いだすための、読図の技能を身につけている。  【思考・判断・表現】 国家のの技能を身につけている。  【思考・判断・表現】 国家ののがきかられており、どのような領域出問題があるのかや、世のように結びついており、どのように経過に、人の移動の特徴があるのからはど、通信、人の移動の特徴があるのから、表現している。  【主体的に学習に取り組む態度】 国家の領域の定め方や領土問題、世界の国々の結びつき方、交通、通信、人の移動の特徴について、地図を通して主体的に追究し、課題を見いだしている。	0	0	0	4		
定期考査			0	0	0	1		

2部 国際理解と国際協力 1章 生活文化の多様性と国際理解 【知識・技能】 世界の多様な生活文化が、にない、 はなの環境をできまます。 「大きないないでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	考察させる。 世界各地にみられる地形は、人々の生活とどのように関わっている。 のか理解とせる。 気には理解を与えているのにど理解といる。 気には悪響を与えているのを活にが理解を与えてを表している。 では、うなる。 では、からないでは、大々のいながののでは、大々ののでは、大々ののでは、大々ののを活にが理解という。 では、大々ののを表して、大なののでは、大々ののでは、大々ののでは、大々ののでは、大々ののでは、大くいいは、大くのでは、大くいいは、大くいは、大くいは、大くいは、大くいは、大くいは、大くいは、大く	【知識・技能】 世界の多様な生活文化が、自然環境や社会環境を背景に、互いに影響を及ぼし合いながら形成されてきたことを理解している。世界の生活文化の多様性の背景となるものや、世界の生活文化の多様性の背景係を見いだいる。  【思考・判断・表現】 地形や気候、産業とその発展、歴史、人の移動、他地域との結びのようにのよびのようにである。  【思考・判断・表現】 ・判断・表現】 ・地形や気候、産業とその発展、歴史、人の移動、他地域とのお様性がどのように形成されて、多面的におきないで、多面的に対象し、表現している。  【主体的に学習に取り組む態度】 世界の多様な生活文化を真正し、共生を図まれていくことについて、主体的に追究し、表現している。	0	0	0	13
定期考査			0	0	0	1
事例学習【自然環境】 乾燥地域で育まれてきた生活文化の変化 リカー 「知識・技能】 気域の上ででは、一、大のでは、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	うに変化してきたのか理解させる。 ・教材 教科書、ノート、パソコン ・一人1台端末の活用 課題を配信・回収、情報共有や意見交換などの協働的学習で活用する。	【知識・技能】 気候・風土が深く関係して、あることについて、となどにといる。 気候・風土と深く関係しながらな響を生たで理解している。 気候・風土と深く関係しながらな響を生たで、表が、ことに変源には、人とに変源になっても、できた。とな変化している。 世代となどで、大きないでは、大きないでは、大きないで、大きないでは、大きなのでは、大きなのでは、大きないでは、大きないないで、大きないが、ないが、大きないが、大きないが、大きないが、大きないが、大きないが、大きないが、大きないが、大きないが、大きないが、大きないが、ないが、大きないが、大きないが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、				

日田男师// 上7日7日進号旧左*/	1	10 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	_	_ 1	_ 1	
両面に着目しながら、油田開発の歴		ている。	0	0	0	4
史や産油国の組織化が人々の生活に		乾燥地域で生まれ、根付いた複数の宗教の				
どのような影響を与えてきたのかに		相互関係や、人々が共存して暮らしていくこ				
ついて、多面的・多角的に考察し、		とについて、主体的に追究し、課題を見いだ				
表現する。		している。				
250) 00		豊かな石油資源による人々の生活の変化と				
【主体的に学習に取り組む態度】		して、豊かな生活をもたらした側面と、紛争				
乾燥した気候・風土が、そこでの		や宗教・民族間対立をもたらした側面につい				
1 - 2 1 - 2 1 - 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2						
生活や産業に影響を与えながら発展		て、主体的に追究し、課題を見いだしてい				
を促してきたことについて、主体的		る。				
に追究し、課題を見いだす。						
乾燥地域で生まれ、根付いた複数						
の宗教の相互関係や、人々が共存し						
て暮らしていくことについて、主体						
的に追究し、課題を見いだす。						
豊かな石油資源による人々の生活						
の変化として、豊かな生活をもたら						
した側面と、紛争や宗教・民族間対						
立をもたらした側面について、主体						
的に追究し、課題を見いだす。						
131-127101 MM2E711 7278						
	1					

が変化したことについて理解する。 経済発展をもたらした中国の豊富	のような変化をもたらしたのか。 地域ごとに異なる食文化や農業に 着目させる。 経済発展を支える中国の豊富な 労働力は、どのように変化してき たのか。人口政策や人口構成に着	【知識・技能】 多民族国家として中国をとらえたうえで、経済発展が人々の生活に影響を与えてきたことについて理解している。 経済発展に伴って、中国の食生活が変化したことについて理解している。 経済発展をもたらした中国の豊富な人口が、人口政策を経て、人口構成の面で変化してきたことについて理解している。 経済発展に伴う中国の都市化によって、人々の生活が変化してきたことについて理解している。				
よって、人々の生活が変化してきた ことについて理解する。	経済発展に伴う中国の都市化 は、そこに暮らす人々の生活にど のような変化をもたらしたのか。 地域格差に着目させる。 経済発展は、韓国の人々の生活 や文化にどのような変化をもたら	経済発展に伴って韓国の人々の生活や文化が変化してきたことについて理解している。 【思考・判断・表現】 言語や宗教、歴史に着目しながら、中国の経済発展が人々の生活をどのように変化させたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 自然環境の差異や農業に着目しながら、経	0	0	0	5
 【思考力、判断力、表現力等】 言語や宗教、歴史に着目しながら、中国の経済発展が人々の生活をどのように変化させたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現する。 最終環境の差異や農業に着目しなど、多値を経済発展が中国の食生活いなど、あいように変化させたのかについます。	・教材 教科書、ノート、パソコン ・一人1台端末の活用 課題を配信・回収、情報共有や意 見交換などの協働的学習で活用す	済発展が中国の食生活をどのように変化させたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 人口政策や人口構成に着目しながら、経済発展をもたらした中国の豊富な人口がどのように変化してきたのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 都市化が進んだ地域とそうでない地域があることに着目しながら、経済発展がそれでれていない地域で人々の生活をどのように変化させたのかについて、多面的・多角的に考察し、表				
事例学習【宗教】 開発の歴史と生活文化の関わり - ラテンアメリカ- 【知識及び技能】 ョーロッパ人の進出が人々の生活 や文化に影響を与えてさとによるといて理解する。 先住民やヨーロ有の食文化化よる農発によってにつかて理解がる。 生氏によってについて理解が人々で 生活に影響を与えたことについて理解が人々で 生活に影響を与えたことについて理解が人々で 生活に影響を与えたことについて理解する。	人々の生活や文化にどのような影響を与えているのか。歴史的する。 歴史的するのか。歴史的する。 を与えているのか。歴史もさる。 や完生民然環境に着目さる。てきた農業の開発によってきたの開発によってきたのは、 自然の開発がいるできた着います。 がは、 がする。 がの開発がいる。 がのは、 がのから始まったどのがよいとさいます。 が、といるが、 がのからが、 がのからが、 がのからが、 がのからが、 がのからが、 がいまいまします。 が、 がいまいまが、 が、 がいまいまが、 が、 が、 がいまいまが、 が、 が、 がいまいまが、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、	【知識・技能】 ヨーウッパ人の進出が人々の生活にに影響を与えている。 先住民やヨーの食文化が育まれている。 先住民やヨーの食文化が高速を与えたことについて理解している。 が出開発や鉱工業の発展が人でいる。 「世界や鉱工業の発展がしている。 を生きないで、ままれている。 を生きないので、表現とは、一次のでは、一次では、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一	0	0	0	3

の生活や国の産業に影響を与えていることについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 植民地の歴史や移民の出社社にのようにで、多のでといってきた祭のした。 「大きな性活力を持ちたいでで、ないでは、多値を生活と、食がいている。 気候や農業に着目とと、食がいている。 気候や農業に着と、食がいている。 気候を生活されたである。 なな生活れたにでいて、表現でいて、表現でいた。 の交流がとなった。 の交流がとなった。 ながら、で変にどのよう。 文化的交流がといてよいる。 文化の交流がを国ののかに表現でいて、よのののかに表現でいて、より、などでいていている。 異対のないた。 ま現する。 ままする。	にどのような影響を与えてきたのか。植民地の歴史や移民の出りの変化に着目させる。 の変化に着目させる。 ヨウエーロッパのような影響されてきがある。 まるというないでは、気をされている。 深まるでは、大な交流のよどの大変を与えているのが。などの文化にがのようなに、ないでででは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ない	【知識・技能】 各地から及民が、文化や社会に影響を与えてきたといるの移民が、文化や社会に影響を与えてきたとにからにかられて理解が、大なとにのの移民がですってきたのでではないる。とについてきたので深まりがることについてきたので深まりがることについてまりでです。というで変を与えていることについてきたのででは、といるのででは、というでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	0	0	0	3
定期考査			0	0	0	1
2部 国際理解と国際協力 2章 地球的課題と国際協力 【知識・技能】 地球的課題が生じている場所や合 地、課題とを理解する。 【思考・判問ががで、どのためにある。 【思考・判問ががで、がななりのでで、といるがない。 生じていめいの組み的に表現した。 というないであられている考別に取り組む態度】 特続の能はみやに追究とある。 【主体的に能な関系を実現するの。 まな関係といる。 【主体のにはの察知を表現のでは、表現のでは、表現のでは、表現のによりないでは、表現のによりないです。	あり、その解決のためにどのような取り組みが必要か考える。世界にはどのようなな取り組みが必要が考える。世界にはどのようなな取取り組みがわれているのか考える。広がりを増す感染症・衛生問題とどのように自動を強力を必要がある。生活に欠かせない資源・エ、利用してい環境問題を決するためにはどのような取り組みが求められ	【知識・技能】 地球的課題が生じている場所や要因、課題 どうしが相互に関係し合っていることを理解 している。 地球的課題が生じている場所や要因、課題ど うしが相互に関係し合っているとを見いだすための、地理的見方・考え方を身につけて いる。  【思考・判断・表現】 地球的で、どのように生じているのかや、解決のためにどのような取り・多面的・多角的に考察し、表現している。  【主体的に学習に取り組む態度】 持続可能な開発を実現するために、主体的に追究し、課題を見いだしている。	0	0	0	11
定期考査			0	0	0	1
3部 持続可能な地域づくりと私たち 1章 自然環境と防災 【知識・技能】 自然災害が生じる場所と要因、日本の自然災害の特徴、生活のなかに	・指導事項 日本の自然環境は、世界と比較 するとどのような特徴があるの か。 地震・津波や火山活動による災 害を防ぐためには、どのような取 り組みが必要か考える。	【知識・技能】 自然災害が生じる場所と要因、日本の自然 災害の特徴、生活のなかにみられる防災・減 災への取り組みを理解している。 自然災害の発生場所や要因、日本の自然災害 の特徴、生活のなかにみられる防災・減災へ の取り組みを見いだすための、地理的見方・				

	0	0	12
<b>曜</b> 周 : : : : : : : : : : : : : : : : : :	0	0	5
0	0	0	1
			合計
			70
	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	・	<ul><li></li></ul>

## 高等学校 令和6年度(2学年用) 数学 I

数学 I

**教 科: 数学** 科 目: 数学 I 単位数: 2 単位

対象学年組:第 2 学年 教科担当者: ( 星野 眞澄

使用教科書: ( 数研出版 新 高校の数学 I )

教科 数学 の目標:

【 知 識 及 び 技 能 】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、判断力、表現力等】 る力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようと 【学びに向かうカ、人間性等】 する態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎 を養う。

科目 数学 I の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数と式についての基本的な概念や原理・法則を 理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈し たり、数学的に表現・処理したりする技能を身 に付けるようにする。		数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
	A 2次関数のグラフ 【知識及び技能】 放物線の形や軸,頂点について理解 する。 【思考力、判断力、表現力等】 2つの数量の関係を関数の式で表現 する。 【学びに向かう力、人間性等】 日常の事象の中に関数を見つけよう とする。	器を用いてグラフをかくなどして 多面的に考察する。 ・教材 教科書、ノート、パソコン ・一人1台端末の活用	A 2次関数のグラフ 【知識・技能】 放物線の形や軸,頂点について理解している。 【思考・判断・表現】 2つの数量の関係を関数の式で表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 日常の事象の中に関数を見つけようとすることができる。	0	0	0	10
	定期考査			0	0		1
学	B 2次関数の値の変化 【知識及び技能】 2次関数が最大値または最小値をも つことを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 2次関数の値の変化をグラフから考 察する。 【学びに向かう力、人間性等】 2次関数の最大・最小の問題を,図 をかいて視覚的に考察する。	・指導事項 2次関数の値の変化について理解 し、具体的な事象に関連した課題 の解決に2次関数を活用する力を培 う。 ・教材 教科書、ノート、パソコン ・一人1台端末の活用 課題を配信・回収、情報共有や意 見交換などの協働的学習で活用す る。	B 2次関数の値の変化 【知識・技能】 2次関数が最大値または最小値をもつことを理解 している。 【思考・判断・表現】 2次関数の値の変化をグラフから考察することが できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 2次関数の最大・最小の問題を, 図をかいて視覚 的に考察できる。	0	0	0	18
	定期考査			0	0		1
	C 三角比 【知識及び技能】 直角三角形において, 三平方の定理 を利用して, 辺の長さを求める。 【思考力、判断力、表現力等】 測量の問題に三角比を活用する。 【学びに向かう力、人間性等】 道路標識やソーラーパネルの具体例 を通して, 傾斜と三角比との関連に 関心をもち, 考察する。	係などを理解できるようにする。 ・教材 教科書、ノート、パソコン ・一人1台端末の活用 課題を配信・回収、情報共有や意	C 三角比 【知識・技能】 直角三角形において、三平方の定理を利用して、辺の長さを求めることができる。。 【思考・判断・表現】 測量の問題に三角比を活用することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 道路標識やソーラーパネルの具体例を通して、 傾斜と三角比との関連に関心をもち、考察できる。	0	0	0	12
2 学	定期考査			0	0		1
期	D 三角形への応用 【知識及び技能】 正弦定理を利用して,三角形の辺の 長さや外接円の半径を求める。 【思考力、判断力、表現力等】 測量の問題に正弦定理、余弦定理を 活用する。	く力, 日常の事象や社会の事象な どを数学的にとらえ, 正弦定理,	D 三角形への応用 【知識・技能】 正弦定理を利用して、三角形の辺の長さや外接 円の半径を求めることができる。 【思考・判断・表現】 測量の問題に正弦定理、余弦定理を活用することができる。	0	0	0	19

	【学びに向かう力、人間性等】 正弦定理、余弦定理の図形的な意味 を考察する。	・教材 教科書、ノート、パソコン ・一人1台端末の活用 課題を配信・回収、情報共有や意 見交換などの協働的学習で活用する。	【主体的に学習に取り組む態度】 正弦定理、余弦定理の図形的な意味を考察できる。		)	)	14
	定期考査			0	0		1
3 学	データを度数分布表にまとめ, ヒス	日常の事象や社会の事象などと関連付けて不等式を扱う。 ・教材 教科書、ノート、パソコン ・一人1台端末の活用 課題を配信・回収、情報共有や意見交換などの協働的学習で活用する。	E データの分析 【知識・技能】 階級、度数などの用語を理解し、データを度数 分布表にまとめ、ヒストグラムをかくことがで きる。 【思考・判断・表現】 どの代表値を用いるのが適切なのかが場面に よって変わってくることを理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 データを整理して全体の傾向を考察できる。	0	0	0	13
	定期考査			0	0		1
							70

高等学校 令和6年度(2学年用) 教科 理科 科目 化学基礎

教 科: 理科 科 目: 化学基礎 単位数: 2 単位

対象学年組:第 2 学年 教科担当者: ( 橋本 怜奈 )

使用教科書: (数研出版 新編化学基礎 )

教科 理科 の目標:

【知 識 及 び 技 能 】自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を 【思考力、判断力、表現力等】観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

### 科目 化学基礎

【知識及び技能】	【思考力、判断	力、表現力等】	【学	びに向かう力、人間性	等】
日常生活や社会との関連を図りながら、物質と	実験などを行い、	科学的に探求する力を	物質とその変	化に主体的に関わり、	科学的に探
その変化について理解するとともに、科学的に			求しようとす	<sup>·</sup> る態度を養う。	
探求するために必要な観察、実験などに関する					
基本的な技能を身に付けるようにする。					

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
	A 化学と人間生活 【知識及び技能】 化学と人間生活について,それらの 観察,実験などに関する技能を身に 付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 身近な物質や元素について, 報等的に 実験など表現してること, 科学的に 素学びに向かう力、人間性等】 物質とその変化に主体的に関わり, 科学的に探求しようとする態度を養 う。	・指導事項 混合物と純物質の違いや、混合物 を精製する方法について扱う。 ・教材 教科書、ノート、パソコン ・一人1台端末の活用 課題を配信・回収、情報共有や意 見交換などの協働的学習で活用す る。	【知識・技能】 ・混合物を分離する操作として、ろ過、蒸留、分留、昇華法、再結晶、抽出、クロマトグラフィーなどの方法をあげることができる。 【思考・判断・表現】 ・物質を分離することができる。 、物質を加熱したり冷却したりしたときの温度変化を、グラフに表すことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・身のまわりの混合物が、どのような純物質から構成されてるかに興味をもつ。 ・日常生活の中の物質の状態変化について興味をもつ。	0	0	0	9
1	定期考査			0	0		1
学期	B 物質の構成 【知識及び技能】 物質の構成とで技能】 物質の構成粒子について、理解すること。また、物質と化学結合に関すること。また、物質を上験などに関する技能を力に付けるこ表現力等】 物質を通して探究し、物質の構成にて突流して、物質を通して探究し、物質の構成にで表現のだして、場質の構成にで表現のだしてありまるに向から力、人間性等】 現すること。 【学びに向から力、人間性等】 物質とその変化に主体する態度を養力。 科学的に探求しようとする態度を養う。	教科書、ノート、パソコン ・一人1台端末の活用 課題を配信・回収、情報共有や意 見交換などの協働的学習で活用す	【知識・技能】 ・原子の構成粒子である陽子・中性子・電子の個数・電荷・質量の関係について理解している。 【思考・判断・表現】 ・周期表の中に周期律が見いだせること,周期律は価電子の数の周期的な変化によることになづき,価電子の数と化学的性質の関連について説明できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・各元素の特徴および周期表上の元素の配列について興味をもつ。 ・身のまわりにあるそれぞれの結晶の性質に興味をもつ。	0	0	0	14
	定期考査			0	0		1
2 学期	C 物質の変化とその利用 【知識及び技能】 物質量と化学反応式,化学反応,化 学が拓く世界について,それらの領 察,実験などに関する技能を身に付 けること。 【思考力、判断力、表現力等】 物質の変化とその利用についいて,物 察,実験などを通して探究し,物 系,実験などを通して探究し、物 質の変化における規則性や関係性を見 いだして表現すること。 【学びに向かう力、人間性等】 物質とその変化に主体的に関度を 手 がに探求しようとする態度を う。	・教材 教科書、ノート、パソコン ・一人1台端末の活用 課題を配信・回収、情報共有や意 見交換などの協働的学習で活用す	【知識・技能】 ・原子量・対量の定義を示すことができる。 ・中和反応を化学反応式で表すことができる。 【思考・判断・表現】 ・モル質量の概念を使い、粒子の数・質量と物質量に関する計算ができる。 ・滴定曲線におけるpH変化、中和点、使用できる指示薬について理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】・化学反応式をもとに量的な関係をつかむことができる。	0	0	0	23
	定期考査			0	0		2
	C 物質の変化とその利用 【知識及び技能】	・指導事項 化学反応式から量的関係を見いだ	【知識・技能】 ・酸化還元反応の量的関係を計算により求め				

学	【思考力、判断力、表現力等】 物質の変化とその利用について、観	・教材 教科書、ノート、パソコン ・一人1台端末の活用 課題を配信・回収、情報共有や意 見交換などの協働的学習で活用す	ることができる。 【思考・判断・表現】 ・酸化還元反応における酸化剤と還元剤のはたらきを電子の授受に着目して説明できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・酸化還元反応の複雑な化学反応式も、そのもととなる反応式と電子の授受を考えることによって完成させることができる。	0	0	0	19
	定期考査			0	0		1
							合計
							70

# 高等学校 令和6年度(2学年用) 教科 理科 科目 生物基礎

教 科: 理科 科 目: 生物基礎 単位数: 2 単位

対象学年組:第 2 学年 教科担当者: ( 橋本 怜奈 )

使用教科書: ( 実教出版 高校生物基礎 )

教科 理科 の目標:

【知 識 及 び 技 能 】自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を 【思考力、判断力、表現力等】観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

### 科目 生物基礎

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常生活や社会との関連を図りながら、生物や生命現象について理解するとともに、科学的に		生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探求しようとする態度と、生命を尊重し、自然環
探求するために必要な観察、実験などに関する		境の保全に寄与する態度を養う。
基本的な技能を身に付けるようにする。		

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 生物の特徴 【知識及び技能】 生物の特徴について、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 生物の特徴について、最終、実験などを通して探究し、多様な生物現を生物がもつ共進の特徴を見いだして表現すること。 【学びに向かう力、人間性等】 生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探求しようとする態度と、寄与する態度を養う。	・教材 教科書、ノート、パソコン ・一人 1 台端末の活用	【知識・技能】 ・生物の共通性と多様性について、すべての生物で細胞が共通の構造であることを理解している。 ・生命活動に必要なエネルギーを、呼吸や光合成から得ていることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・生物が共通性を表現」ながら進化し多様化してきたで、共通性は起源の共有に由来を記明できた。。カタラーゼを用いた実験から、酵素の作用とたを説明できる。・カタラーを関係について結果を導き出しまっる物質の関係について結果を導き出まる。 ・資料に基づいて、組む態度】・の細胞に合きと真核細胞と真核細胞につい、違いを理解しようとする。・資料に基づいて、生命活動にエネルギーが必要であることを理解しようとを理解しようとを理解しることを理解しようともの。・資料に基づいて、生命活動にエネルギーが必要や光合成から得ていることを理解しようとする。	0	0	0	14
	B遺伝子とその働き 【知識及び技能】 遺伝子とその働きについて、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 遺験などを通して探し、DNAの塩 基配列とタンパク質の天ミノ酸配列 との関係を見いだして表現すること。 【学びに向かう力、人間性等】 生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探求しよ自然環境の保全に寄	・教材 教科書、ノート、パソコン ・一人1台端末の活用 課題を配信・回収、情報共有や意 見交換などの協働的学習で活用す	【知識・技能】 ・ゲノム、遺伝子、染色体、DNAの関係を理解している。 ・遺伝子の発現について理解し、細胞ごとに特定の遺伝子が発現することを理解する。 【思考・判断・表現】 ・DNAの複製を塩基配列と関連付けて説明することができる。 ・DNAの遺伝情報に基づいてタンパク質が合成される過程を体系的に考察し、表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・DNAの性質や構造を、DNAの研究史とともに理解しようとする。 ・ゲノムと遺伝子、染色体、DNAの関係について理解しようとする。	0	0	0	15
	定期考査			0	0		2
2 学期	C ヒトのからだの調節 【知識及び技能】 ヒトの体の調節について、それらの 観察、実験なに関する技能を引 付し思考体の調節に関する技能を引 人、判断力、表現力等】 と、判断力、表現力等】 と、判断にで探究し、神経などを通して探究し、神経などを通して探究しの持 後を通して課題を見いだして表表と。 【学びに向か現象しよ自性等】 生物や生物球しよ自然環境の保全に 手令のとを 手のの保全に と、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	免疫。 ・教材 教科書、ノート、パソコン ・一人 1 台端末の活用 課題を配信・回収、情報共有や意	【知識・技能】 ・神経やホルモンの働きにより体内環境が維持されることを理解している。 ・免疫の医療への応用やヒトの免疫疾患について理解している。 【思考・判断・表現】 ・血糖濃度調節のしくみを、ホルモンと自律神経系の両方の働きから説明できる。 ・病原体を認識・排除する機構のしくみを体系的に考察し、表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・体内環境の維持とホルモンの働きとの関係を見いだして理解しようとする。 を理解しようとする。	0	0	0	21

	定期考査			0	0		2
当	生物の多様性と生態系について、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。また、生態系の保全の重要性について認識すること。 【思考力、判断力、表現力等】 生物の多様性と生態系について、観察、実験などを通して探究し、生態	生態系。 ・教材 教科書、ノート、パソコン ・一人1台端末の活用 課題を配信・回収、情報共有や意見交換などの協働的学習で活用する。	【知識・技能】・植生の遷移についてその過程を理解している。 ・生態系のバランスや、生態系の保全の重要性について理解している。 【思考・判断・表現】 ・気温や降水量によって成立するバイオームが異なるのは、バイオームを構成する植物をであると考察し、それを表現することができる。 ・生物の多様性を食物網や間接効果と関連付けて説明できる。 ・生物のの情成要素である植物が、その場所の気温や降水量に適応していることを理解しようとする。 ・生態系において、物質が循環することを理解しまたはまれた。	0	0	0	15
	定期考査			0	0		1
							合計 70

# 高等学校 令和6年度(2学年用) 教科 保健体育 科目 体育

 教 科: 保健体育
 科 目:
 体育
 単位数: 2 単位

組

対象学年組:第 2 学年 組~ 教科担当者: ( 小林 ) ( )

使用教科書: (新高等保健体育)

教科 保健体育 の目標:

【知 識 及 び 技 能】各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えるカ を養う。

【学びに向かう力、人間性等】を養う。<br/>
と連にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を表う。

科目 体育 の目標:

THE THE STATE OF T		
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜び を深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することが できるようにするため、運動の多様性や体力の必要性につい て理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにす る。	題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたこ	む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
	1 単元名 体づくり運動						
	【知識及び運動】 ・体ほぐしの運動では、手軽な運動を行い、心と体は互いに影響し変化することや心身の状態に気付き、仲間と主体的に関わり合うことができるようにする。 ・実生活に生かす運動の計画では、自己のねらいに応じて、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための継続的な運動の計画を立て取り組むことができるようにする。	【使用教材】 一人1台端末の活用	【知識・技能】 ・体ほぐしの運動では、手軽な運動を行い、心と体は互いに影響し変化することや心身の状態に気付き、仲間と主体的に関わり合うことができるよう。 ・実生活に生かす運動の計画では、自己のねらいに応じて、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための継続的な運動の計画を立て取り組むことができるよ。				
1 学期	【思考力、判断力、表現力等】・生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。	【指導項目・内容】 ①体力テスト練習・実施 ②縄跳び	【思考・判断・表現】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	0	0	0	12
	【学びに向かうカ、人間性等】 ・体つくり運動に主体的に取り組むとともに、 互いを助け合い教え合おうとすること、一人 一人の違いに応じた動きなどを大切にしよう とすること、話合いに貢献しようとすることな どや、健康・安全を確保することができるよう にする。		【主体的に学習に取り組む態度】 ・体つくり運動に主体的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとすること、話合いに貢献しようとすることなどや、健康・安全を確保することができる。				
	2 単元名 球技 バレーボール						
	【知識及び技能】 ・ネット型では、状況に応じたボール操作や 安定した用具の操作と連携した動き によって空間を作り出すなどの攻防をすることができるようにする。	【使用教材】 一人1台端末の活用	【知識及び技能】 ・・ネット型では、状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空間を作り出すなどの攻防をすることができる。				
1 学期	【思考力、判断力、表現力等】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。	①パレーボール ・サーブ、レシーブの基礎基本	【思考力、判断力、表現力等】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するための チームや自己の課題を発見し、合理 的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫す るとともに、自己やチームの考えた ことを他者に伝えることができる。	0	0	0	12
	【学びに向かう力、人間性等】 ・球技について主体的に取り組むとともに、フェアプレイを大切にしようとすること、作戦などについて話し合いに貢献しようとすること、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること、互いを助け合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。		【学びに向かうカ、人間性等】 ・球技について主体的に取り組むとともに、フェアプレイを大切にしようとすること、作戦などについて話し合いに貢献しようとすること、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること、互いを助け合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができる。				
	3 単元名 バドミントン						

2 学	夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。	・バドミントンの基本ルール ・ハイクリアー、ドライブ、ドロップ、ヘ アピン、スマッシュ等各ショットの打ち 方、使いどころ	ことを他者に伝えることができる。	0	0	0	10
	【学びに向かう力、人間性等】 ・球技について主体的に取り組むとともに、フェアプレイを大切にしようとすること、作戦などについて話し合いに貢献しようとすること、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること、互いを助け合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。	考え方	【学びに向かうカ、人間性等】 ・球技について主体的に取り組むとともに、フェアプレイを大切にしようとすること、作戦などについて話し合いに貢献しようとすること、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること、互いを助け合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができる。				
	4 単元名 バスケットボール						
	【知識及び技能】 ・ゴール型では、状況に応じたボール操作と 空間を埋めるなどの動きによって空 間への侵入などから攻防をすることができる ようにする。		【知識・技能】 ・ゴール型では、状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすることができる。				
学	【思考力、判断力、表現力等】 ・攻防など自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工 夫するとともに、自己や仲間の考えたことを 他者に伝えることができるようにする。	・基本ルール	【思考力、判断力、表現力等】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができる。	0	0	0	10
	【学びに向かう力、人間性等】 ・球技について主体的に取り組むとともに、フェアプレイを大切にしようとすること、作戦などについて話し合いに貢献しようとすること、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること、互いを助け合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。		【学びに向かうカ、人間性等】 ・球技について主体的に取り組むとともに、フェアプレイを大切にしようとすること、作戦などについて話し合いに貢献しようとすること、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること、互いを助け合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができる。				
	5 単元名 体育理論 【運動やスポーツの象	果的な学習の仕方】					
	【知識及び技能】 運動やスポーツの効果的な学習の仕方について理解すること。ができるようにする。	【使用教材】 教科書「現代高等保健体育」 一人2台端末の活用	【知識及び技能】 運動やスポーツの効果的な学習の仕方につい て理解すること。ができる。				
堂	【思考力、判断力、表現力等】 運動やスポーツの効果的な学習の仕方について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えることができるようにする。	・運動やスポーツの技能と体力及びスポーツによる障害 ・スポーツの技術と技能及びその変化 ・運動やスポーツの技能の上達過程	【思考力、判断力、表現力等】 運動やスポーツの効果的な学習の仕方について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えることができる。	0	0	0	7
	【学びに向かう力、人間性等】 運動やスポーツの効果的な学習の仕方につ いての学習に主体的に取り組むことができる ようにする。	・運動やスポーツの活動時の健康・ 安全の確保の仕方	【学びに向かう力、人間性等】 運動やスポーツの効果的な学習の仕方についての学習に主体的に取り組むことができる。				
	5 単元名 陸上競技		I to the second				
	【知識及び技能】 長距離走について、記録の向上や競争の楽 しさを味わい、技術の名称や行い方、体力の 高め方、運動観察の方法などを理解すると ともに自分で設定したペースの変化や仲間 のペースに応じて、ストライドやピッチを切り 替えて走ることができるようにする。		【知識及び技能】 長距離走について、記録の向上や競争の楽しさを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに自分で設定したペースの変化や仲間のペースに応じて、ストライドやピッチを切り替えて走ることができる。				
3	【思考力、判断力、表現力等】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。	・インターバル走、レペティショント レーニング、ロングスロウディスタンス	【思考力、判断力、表現力等】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するための 自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な 解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、 自己や仲間の考えたことを他者に伝えることが できる。	0	0	0	6

	【学びに向かう力、人間性等】 ・陸上競技に主体的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとすること、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとすることなどや、健康・安全を確保することをできるようにする。	・ 安比爾定の呼吸法 ・長距離走の足の運び方や手の振り 方といった走り方について	【学びに向かうカ、人間性等】 ・陸上競技に主体的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとすること、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとすることなどや、健康・安全を確保することをできる。				
	3 単元名 卓球						
	【知識及び技能】 ・ネット型では、状況に応じたボール操作や 安定した用具の操作と連携した動き によって空間を作り出すなどの攻防をするこ とができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するため		【知識及び技能】 ・・ネット型では、状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空間を作り出すなどの攻防をすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するための				
2 学 期	のチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。	<ul><li>・卓球の基本ルール</li><li>・フォアハンド、ツッツキスマッシュ等各ショットの打ち方、使いどころ</li><li>・ゲームにおいての攻め方、守り方の考え方</li></ul>	チームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができる。	0	0	0	10
	【学びに向かうカ、人間性等】 ・球技について主体的に取り組むとともに、フェアプレイを大切にしようとすること、作戦などについて話し合いに貢献しようとすること、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること、互いを助け合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。		【学びに向かう力、人間性等】 ・球技について主体的に取り組むとともに、フェアブレイを大切にしようとすること、作戦などについて話し合いに貢献しようとすること、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること、互いを助け合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができる。				

高等学校 令和6年度(2学年用) 教科 保健体育 科目 保健

 教 科: 保健体育
 科 目:
 保健
 単位数:
 1 単位

対象学年組:第 2 学年 1 組~

教科担当者: (小林)

使用教科書: (現代高等保健体育)

教科 保健体育 の目標:

【 知 識 及 び 技 能 】各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付ける ようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて試行し判断するとともに、他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 保健 の目標:

17		O) ロ 1示 ·								
	【知識及び技能】		【思考力、判断	【思考力、判断力、表現力等】			【学びに向かう力、人間性等】			
in the last of the second of t		理的・計画的な解決に向けて試行し判断すると								
	単元の具体的な指導目標		指導項目·内容	評価規	見準	知	思	能	配当時数	
	1 単二名 上江の名の吹における原序									

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
	1 単元名 生涯の各段階における健康			!	!	!	
1 学期	【知識及び技能】 ・思春期における心身の発達や性的成熟に伴う身体面、心理面、行動面などの変化に関わり、健康課題が生じることがあることを理解できるようにする・結婚生活について、心身の発達や健康の保持増進の観点から理解できるようにする。・中高年期を健やかに過ごすためには、若いときから、健康診断の定期的な受診などの自己管理を行うこと、生きがいをもつこと、運動やスポーツに取り組むこと、家族や友人などとの良好な関係を保つこと、地域における交流をもつことなどが関係することを理解できるようにする。		【知識及び技能】 ・思春期における心身の発達や性的成熟に伴う身体面、心理面、行動面などの変化に関わり、健康課題が生じることがあることを理解できる。 ・結婚生活について、心身の発達や健康の保持増進の観点から理解できる。 ・中高年期を健やかに過ごすためには、若いときから、健康診断の定期的な受診などの自己管理を行うこと、生きがいをもつこと、運動やスポーツに取り組むこと、家族や友人などとの良好な関係を保つこと、地域における交流をもつことなどが関係することを理解できる。	0	0	0	6
	【思考力、判断力、表現力等】 生涯を通じる健康に関わる事象や情報から 課題を発見し、疾病等のリスクの軽減生活 の質の向上、健康を支える環境づくりなど と、解決方法を関連付けて考え、適切な方法 を選択し、それらを説明することができるよう にする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・生涯の各段階における健康について自ら 学び主体的かつ協働的に取り組むことをで きるようにする。		【思考力、判断力、表現力等】 生涯を通じる健康に関わる事象や情報から課題を発見し、疾病等のリスクの軽減生活の質の向上、健康を支える環境づくりなどと、解決方法を関連付けて考え、適切な方法を選択し、それらを説明することができる。 【学びに向かう力、人間性等】・生涯の各段階における健康について自ら学び主体的かつ協働的に取り組むことをできる。				
	3 単元名 労働と健康						
	【知識及び技能】 ・労働による傷害や職業病などの労働災害は、作業形態や作業環境の変化に伴い質や量が変化してきたことを理解できるようにする	【使用教材】 教科書「現代高等保健体育」 一人1台端末の活用	【知識及び技能】 ・労働による傷害や職業病などの労働災害は、 作業形態や作業環境の変化に伴い質や量が変 化してきたことを理解できる。				
学	【思考力、判断力、表現力等】 ・労働災害と健康について、習得した知識を基に、労働災害の防止に向けて、個人の取組と社会的対策を整理することをできるようにする	【指導項目・内容】 ①労働災害と健康 ②働く人の健康の保持増進	【思考力、判断力、表現力等】 ・労働災害と健康について、習得した知識を基に、労働災害の防止に向けて、個人の取組と社会的対策を整理することをできる。	0	0	0	6
	【学びに向かう力、人間性等】 ・労働と健康について自ら学び主体的かつ 協働的に取り組むこと。		【学びに向かう力、人間性等】 ・労働と健康について自ら学び主体的かつ協働 的に取り組むことができる。				
	4 単元名 環境と健康						
	【知識及び技能】 ・人間の生活や産業活動は、自然環境を汚染し健康に影響を及ぼすことがあることをできるようにする。	【使用教材】 教科書「現代高等保健体育」 一人1台端末の活用	【知識及び技能】 ・人間の生活や産業活動は、自然環境を汚染し健康に影響を及ぼすことがあることができる。				

2 学期	【思考力、判断力、表現力等】 ・健康を支える環境づくりにおける事象や情報などについて、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見することをできるようにする 【学びに向かう力、人間性等】 ・環境と健康について自ら学び主体的かつ協働的に取り組むこと。	②環境と健康に関わる対策	【思考力、判断力、表現力等】・健康を支える環境づくりにおける事象や情報などについて、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見することをできる。 【学びに向かう力、人間性等】・環境と健康について自ら学び主体的かつ協働的に取り組むことができる。	0	0	0	4
	5 単元名 食品と健康				l l		
	【知識及び技能】 ・食品の安全性を確保することは健康を保持 増進する上で重要であることを理解できるようにする。	【使用教材】 教科書「現代高等保健体育」 一人2台端末の活用	【知識及び技能】 ・食品の安全性を確保することは健康を保持増進する上で重要であることを理解できる。				
字	【思考力、判断力、表現力等】 ・食品の安全性と食品衛生に関わる活動について、習得した知識を自他の日常生活に適用して、健康被害の防止と健康を保持増進するための計画を立てることをできるよう	【指導項目・内容】 ①食品の安全性 ②食品英紙絵に関わる活動	【思考力、判断力、表現力等】 ・食品の安全性と食品衛生に関わる活動について、習得した知識を自他の日常生活に適用して、健康被害の防止と健康を保持増進するための計画を立てることをできる。	0	0	0	6
	【学びに向かう力、人間性等】 ・食品と健康について自ら学び主体的かつ協働的に取り組むこと。		【学びに向かう力、人間性等】 ・食品と健康について自ら学び主体的かつ協働 的に取り組むことができる。				
	5 単元名 様々な保健活動や社会的対策						
	【知識及び技能】 ・我が国や世界では、健康課題に対応して 様々な保健活動や社会的対策などが 行われていることを理解できるようにする。	【使用教材】 教科書「現代高等保健体育」 一人2台端末の活用	【知識及び技能】 ・我が国や世界では、健康課題に対応して様々な保健活動や社会的対策などが 行われていることを理解できる。				
3 学 期	【思考力、判断力、表現力等】 ・地域の保健・医療機関やスポーツ施設の活用の仕方について、関連した情報を整理し、生活の質の向上に向けた課題解決に応用することをできるようにする。	【指導項目・内容】 ①様々な保健活動や社会的対策	【思考力、判断力、表現力等】 ・地域の保健・医療機関やスポーツ施設の活用 の仕方について、関連した情報を整理し、生活 の質の向上に向けた課題解決に応用することを できる。	0	0	0	6
	【学びに向かう力、人間性等】 ・様々な保健活動や社会的対策について自 ら学び主体的かつ協働的に取り組むこと。		【学びに向かう力、人間性等】 ・様々な保健活動や社会的対策について自ら学 び主体的かつ協働的に取り組むことができる				
	5 単元名 健康に関する環境づくりと社会参	חל					
2	【知識及び技能】 ・自他の健康を保持増進するには、ヘルスプロモーションの考え方を生かした健康に関する環境づくりが重要であり、それに積極的に参加していくことが必要であることを理解できるようにする。	【使用教材】 教科書「現代高等保健体育」 一人2台端末の活用	【知識及び技能】 ・自他の健康を保持増進するには、ヘルスプロモーションの考え方を生かした健康に関する環境づくりが重要であり、それに積極的に参加していくことが必要であることを理解できる。				
3 学期	【思考力、判断力、表現力等】 ・ヘルスプロモーションの考え方に基づいた、健康に関する環境づくりへ積極的に参加していくために、適切な情報を選択・収集して、分析・評価し計画を立てることをできるようにする。	【指導項目・内容】 ①健康に関する環境づくりと社会参加	【思考力、判断力、表現力等】 ・ヘルスプロモーションの考え方に基づいた、健康に関する環境づくりへ積極的に参加していくために、適切な情報を選択・収集して、分析・評価し計画を立てることをできる。	0	0	0	6
	【学びに向かう力、人間性等】 ・健康に関する環境づくりについて自ら学び 主体的かつ協働的に取り組むこと。		【学びに向かう力、人間性等】 ・健康に関する環境づくりについて自ら学び主体 的かつ協働的に取り組むことができる。				

## 高等学校 令和6年度(2学年用) 教科 外国語(英語) 科目 🍇 ミュニケーション ፤

教 科: 外国語(英語) 科 目: 英語コミュニケーション I 単位数: 1 単位

対象学年組:第 2 学年

教科担当者: (1組:清水俊秀

使用教科書: ( VISTA English Communication I New Edition )

教科 外国語 (英語) の目標:

【思考力、判断力、表現力等】例文を元にして、学習した文法を活用しながら独自の英文を作成させる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】英語話者の考え方や文化を認識して、積極的に英語を活用して表現しようとする態度、英文を読んだり、聞いたりすることで、 そのことについて自ら問題解決しようと挑戦する態度及び創造性の基礎を養う。

## 科目 英語コミュニケーション I の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
【正確な聞き取り】	【正確な発話】	【言語活動への取り組み】
<ul><li>英語を正確に聞いて、どの絵を指しているのかを聞き</li></ul>	・ 身の回りにあるものの名前を、アクセントに留意して	・ 基本的な英語の単語に積極的に慣れようとしているこ
取ること。	英語で正確に発音できること。	ے ج
【適切な聞き取り】	【適切な発話】	【より積極的なコミュニケーションへの態度】
・ 絵を見なくても、聞いた単語の意味を適切に理解でき	・ 絵が示すものを、聞き手が理解できるように適切に発	
ること。	音できること。	に発話していること。

				領域								
	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	聞	読	話[や]	話[発]	書	評価規準	知	思	能	配当時数
	A 単元 L.1 Kerama Blue 【知識及び技能】 基本的な英単語を覚える。 【思考力、判断力、表現力等】 自己紹介を英語で行えるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 慶良間の海を守るサンゴ礁の役割と、海 とそのサンゴ礁を守る島民の努力につい て考える。	・指導事項 be動詞や一般動詞の現在形を用い て、身近な様子や状況を描写し、 相手に伝えられるようにする。 ・教材 ・ICT機器 ・一人1台端末の活用 等	0	0		0	0	A 単元 L.1 Kerama Blue 【知識及び技能】 基本的な英単語を覚えている。 【思考力、判断力、表現力等】 自己紹介を英語で行えるようになっっている。 【学びに向かう力、人間性等】 慶良間の滞を守るサンゴ礁の役割と、海とその サンゴ礁を守る島民の努力について議論できて いる。	0	0	0	5
	B 単元 L.2 Cool Japan 【知識及び技能】 基本的な英単語を覚える。 【思考力、判断力、表現力等】 英会話の基本フレーズを使えるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 日本の魅力を、海外の人からの視点を通して知る。	・指導事項 疑問文では、疑問詞を用いる場合、用いない場合でその答え方が 違うことに留意させる。 ・教材 ・ICT機器 ・一人1台端末の活用 等	0	0		0	0	B 単元 L.2 Cool Japan 【知識及び技能】 基本的な英単語を覚えている。 【思考力、判断力、表現力等】 英会話の基本フレーズを使えるようになっている。 【学びに向かう力、人間性等】 日本の魅力を、海外の人からの視点を通して知ることができている。	0	0	0	5
	定期考査		0	0			0		0	0		1
1 学期	C 単元 L.3 Mexican Dishes 【【知識及び技能】 基本的な英単語を覚える。 【思考力、判断力、表現力等】 英会話の基本フレーズを使えるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 世界無形文化遺産であるメキシコ料理 と、その特色ある食文化について知る。	・指導事項 一般動詞の過去形では、語尾の形やその発音の違いに注意させる。また、助動詞の意味の違いに注意させる。させる。 ・教材・ICT機器・一人1台端末の活用 等	0	0		0	0	C 単元 L.3 Mexican Dishes 【【知識及び技能】 基本的な英単語を覚えている。 【思考力、判断力、表現力等】 英会話の基本フレーズを使えるようになっている。 【学びに向かう力、人間性等】 世界無形文化遺産であるメキシコ料理と、その特色ある食文化について知り、それについて自分の考えを表現できている。	0	0	0	9
	D 単元 L.4 The Olympics 【【知識及び技能】 基本的な英単語を覚える。 【思考力、判断力、表現力等】 英会話の基本フレーズを使えるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 近代オリンピックの発祥と理念、過去の 競技、またパラリンピックについて知 る。	<ul> <li>・指導事項</li> <li>I think that ~ の構文を使って自分の考えを言えるようにする。また、動詞のあとの語順に注意させる。</li> <li>・教材</li> <li>・ICT機器</li> <li>・一人1台端末の活用 等</li> </ul>	0	0		0	0	D 単元 L.4 The Olympics 【【知識及び技能】 基本的な英単語を覚えている。 【思考力、判断力、表現力等】 英会話の基本フレーズを使えるようになっている。 【学びに向かう力、人間性等】 近代オリンピックの発祥と理念、過去の競技、またパラリンピックのでいて知り、自身の意見をまとめ、発表することができている。	0	0	0	9
	定期考査		0	0			0		0	0		1
	E 単元 L.6 Toothbrushing in Edo 【【知識及び技能】 基本的な英単語を覚える。 【思考力、判断力、表現力等】 英会話の基本フレーズを使えるようにな る。 【学びに向かう力、人間性等】 ・江戸時代の生活習慣(歯磨き)につい て知る。	・指導事項 日本文化を英語で紹介させる。また、動詞と動名詞の違いに注意させる。 ・教材 ・ICT機器 ・一人1台端末の活用 等	0	0		0	0	E 単元 L.6 Toothbrushing in Edo 【【知識及び技能】 基本的な英単語を覚えている。 【思考力、判断力、表現力等】 英会話の基本フレーズを使えるようになっている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・江戸時代の生活習慣(歯磨き)について知り、自身の意見をまとめ、発表することができている。	0	0	0	6
	F 単元 L.7 Machu Picchu 【【知識及び技能】 サナかれ芸単語も夢らて	・指導事項 動詞の過去分詞形に慣れさせる。						F 単元 L.7 Machu Picchu 【知識及び技能】 せまめた英麗新た学ネグレス				

	基本的/4 次甲語で見える。 【思考力、判断力、表現力等】 英会話の基本フレーズを使えるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・世界遺産であるマチュ・ピチュとその 文化、また複合遺産に指定されている理 由について知る。	また現在、過去、現在完了を使い 分けられるようにする。 ・教材 ・ICT機器 ・一人 1 台端末の活用 等	0	0	0		歴年即は乗早前で見えている。 【思考力、判断力、表現力等】 英会話の基本フレーズを使えるようになっている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・世界遺産であるマチュ・ピチュとその文化、また複合遺産に指定されている理由について知り、発表を行う。	0	0	0	6
2 学	定期考査		0	0		0		0	0		1
期	G 単元 L.8 Motala and Landmines 【【知識及び技能】 基本的な英単語を覚える。 【思考力、判断力、表現力等】 英会話の基本フレーズを使えるようになる。 《学びに向かう力、人間性等】 ・人間の行っていることのどのような面をモタラの話が象徴しているかを考える。	・指導事項 能動態と受け身の違いに留意させる。 ・教材 ・ICT機器 ・一人1台端末の活用 等	0	0	0		(学びに向かう力、人間性等) ・人間の行っていることのどのような面をモタラの話が象徴しているかを考え、自分なりの意見をまとめる。	0	0	0	6
	H 単元 L.9 Dick Bruna 【【知識及び技能】 基本的な英単語を覚える。 【思考力、判断力、表現力等】 英会話の基本フレーズを使えるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・「ミッフィー」でおなじみのディック・ブルーナの社会的役割を知る。	・指導事項 関係代名詞の主格・目的格の使い 分けに注意させる。 ・教材 ・ICT機器 ・一人1台端末の活用 等	0	0	0	0	F 単元 L.9 Dick Bruna 【【知識及び技能】 基本的な英単語を覚えている。 【思考力、判断力、表現力等】 英会話の基本フレーズを使えるようになっている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・「ミッフィー」でおなじみのディック・ブルーナの社会的役割を知り、それについての意見を英語で書く。	0	0	0	6
	定期考査		0	0		0		0	0		1
	I 単元 L.11 Ideas from Nature 【【知識及び技能】 基本的な英単語を覚える。 【思考力、判断力、表現力等】 英会話の基本フレーズを使えるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・自然界からヒントを得て作られたものが私たちの暮らしを便利にしていることを知る。	<ul> <li>・指導事項 分詞構文を利用して、読み手や聞き手の注意を引く表現ができるようにする。</li> <li>・教材</li> <li>・ICT機器</li> <li>・一人 1 台端末の活用 等</li> </ul>	0	0	0	0	G 単元 L.11 Ideas from Nature 【【知識及び技能】 基本的な英単語を覚えている。 【思考力、判断力、表現力等】 英会話の基本フレーズを使えるようになっている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・自然界からヒントを得て作られたものが私たちの暮らしを便利にしていることを知るり、他に何にその技術が応用されいるかを調べ、発表することができている。	0	0	0	7
3 学期	J単元 L.12 Steve Jobs 【【知識及び技能】 基本的な英単語を覚える。 【思考力、判断力、表現力等】 英会話の基本フレーズを使えるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・スティーブ・ジョブズのことばや生き 方から読み取れるメッセージについて考	<ul> <li>・指導事項 仮定法過去を使って、自分の考え などを述べることができるように する。</li> <li>・数材</li> <li>・ICT機器</li> <li>・一人1台端末の活用 等</li> </ul>	0	0	0		H 単元 L.12 Steve Jobs 【【知識及び技能】基本的な英単語を覚えている。 【思考力、判断力、表現力等】 英会話の基本フレーズを使えるようになっている。 【学びに向かう力、人間性等】 スティーブ・ジョブズのことばや生き方から読み取れるメッセージについて考える。そこから自身に活かせるものを選んでその一つについて発表することができている。	0	0	0	6
	定期考査		0	0		0		0	0		1
											合計
											70

高等学校 令和6年度(2学年用) 教科 外国語(英語) 科目 論理·表現 I

教 科: 外国語(英語) 科 目: 論理·表現 I 単位数: 3 単位

対象学年組:第 2 学年

教科担当者: (1組:清水俊秀

使用教科書: ( VISTA Logic and Expression I New Edition

教科 外国語 (英語) の目標:

【知 識 及 び 技 能 】基礎基本の知識である英単語と英文法の知識を体系的に理解するとともに、アウトプットを行い英文として表現することで知識の定着を 図る。

)

【思考力、判断力、表現力等】例文を元にして、学習した文法を活用しながら独自の英文を作成させる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 英語話者の考え方や文化を認識して、積極的に英語を活用して表現しようとする態度、英文を読んだり、聞いたりすることで、そのこと について自ら問題解決しようと挑戦する態度及び創造性の基礎を養う。

科目 論理・表現 I

の日標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
【正確な聞き取り】	【正確な発話】	【言語活動への取り組み】
・ 英語を正確に聞いて、どの絵を指しているのかを聞き	・ 身の回りにあるものの名前を、アクセントに留意して英語で	・ 基本的な英語の単語に積極的に慣れようとしているこ
取ること。	正確に発音できること。	٤.
【適切な聞き取り】		【より積極的なコミュニケーションへの態度】
・ 絵を見なくても、聞いた単語の意味を適切に理解でき	・ 絵が示すものを、聞き手が理解できるように適切に発音でき	
ること。	ること。	に発訴していること。

				領域								
	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	聞	読	[ よ] 盟	話[発]	曹	評価規準	知	思	態	配当時数
	11. Bouldering? How nice!  ●自己紹介をするために「クラブ活動」や「高 校でしてみたいこと」などについて、自分の考 えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を 工夫して、話して伝え合うことができる。 12. Famous People, L3. Aquarium Adventure ●相手にその人の魅力が伝わるように、紹介し たい「歴史上の人物」についての表現を理解し て、考えを深めることができる。	現在形 (be動詞 / 一般動詞) の文構造について理解し、「Gトレ」などの言語活動を通して活用する。 過去形 (be動詞 / 一般動詞) の文構造について理解し、「Gトレ」などの言語活動を通して活用する。	0	0		0	0	【知識及び技能】 基本的な英単語を覚えている。 【思考力、判断力、表現力等】 自己紹介を英語で行えるようになっっている。	0	0	0	5
	L3. Aquarium Adventure  ●SSSで伝えられるように、「今していること」や「過去にしていたこと」についての表現 を理解して、考えを深めることができる。 ●SSSで伝えられるように、「今していること」や「過去にしていたこと」について、自分 の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展 開を工夫して、書いて伝えることができる。	現在進行形および過去進行形の文構造について 理解し、「6トレ」などの言語活動を通して活 用する。 「日常的な話題」や「社会的な話題」につい て、「4やり取り」に役立つ表現などを参考にし て、対話をする。	0	0		0	0	【知識及び技能】 基本的な英単語を覚えている。 【思考力、判断力、表現力等】 英会話の基本フレーズを使えるようになっている。	0	0	0	5
1			0	0			0		0	0		1
<b>学</b> 其	L4. My Summer Plan  ● 質体み予定を伝え合うために、「予定」についての表現を理解して、考えを深めることができる。  ● 質体みの予定を伝え合うため  L5. UFO Sightings  ● 「自分が経験したこと」を紹介するために、「経験」についての表現を理解して、考えを深めることができる。	未来表現(will / be going to)の文構造について理解し、「Gトレ」などの言語活動を通して活用する。 現在完了形(経験 / 継続)の文構造について理解し、「Gトレ」などの言語活動を通して活用する。	0	0		0	0	【【知識及び技能】 基本的な英単語を覚えている。 【思考力、判断力、表現力等】 英会話の基本フレーズを使えるようになっている。	0	0	0	9
	L6. Homestay  ●英語で配画1を書くために、「完了したこと」や)「継続していること」などについての 表現を理解して、考えを深めることができる。  ●英語で配画1を書くために、「完了したこと」できる。  ●英語で記画1を書くために、「完了したこと」で「継続していること」などについて、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や 展開を工夫して、書いて伝えることができる。	現在完了形(完了 / 現在完了進行形)の文構造について理解し、「Gトレ」などの言語活動を通して活用する。 「日常的な話題」や「社会的な話題」について、Let's Tryの手順に沿って書いてまとめる。	0	0		0	0	【知識及び技能】 基本的な英単語を覚えている。 【思考力、判断力、表現力等】 英会話の基本フレーズを使えるようになっている。	0	0	0	9
	定期考查		0	0			0		0	0		1
	L7. Which is faster?  ●いろいろなものを比較するために必要な「比較」の表現を理解して、考えを深めることができる。  18. Great Inventions  ●身の回りにあるすぐれた「発明品」を紹介するために、「発明」についての表現を理解して、考えを深めることができる。		0	0		0	0	【【知識及び技能】 基本的な英単語を覚えている。 【思考力、判断力、表現力等】 英会話の基本フレーズを使えるようになっている。	0	0	0	6
	19. Save the Earth  ● 「環境問題」についてのホームページを作成 するために、「環境問題」についての表現を理 解して、考えを深めることができる。 ●環境問題についてのホームページを作成する ために、「環境問題」について、自分の考えや 気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫 して	助動詞(must / have to / should)の文構造 について理解し、「Gトレ」などの言語活動を 通して活用する。 「道案内」の表現に関するその他の表現につい て、理解を深める。	0	0		0	0	【知識及び技能】 基本的な英単語を覚えている。 【思考力、判断力、表現力等】 英会話の基本フレーズを使えるようになっている。	0	0	0	6
2			0	0			0		0	0	П	1
<b>学</b> 其		受動態の文構造について理解し、「Gトレ」などの言語活動を通して活用する。 下を図えいでは、および動名画の文構造に ついて理解し、「Gトレ」などの言語活動を通 して活用する。	0	0		0	0	【知識及び技能】 基本的な英単語を覚えている。 【思考力、判断力、表現力等】 英会話の基本フレーズを使えるようになっている。	0	0	0	6
	112. World Heritage	「日常的な話題」や「社会的な話題」につい	0	0		0	0	【知識及び技能】 基本的な英単語を覚えている。 【思考力、判断力、表現力等】 英会話の基本フレーズを使えるようになっている。	0	0	0	6

旧事なこと、剛生や特別、REのモエハレく、生由とともに話して伝えることができる。										
定期考査		0	0		0		0	0		1
●人々がしている様子を描写するために「人々の様子」や「ピクトグラム」についての表現を	分詞 (現在分詞 / 過去分詞) の文構選について理解し、「Gトレ」などの言語活動を通して活用する。 関係代名詞の文構造について理解し、「Gトレ」などの言語活動を通して活用する。	0	0	0		【知識及び攻能】 基本的な英単語を覚えている。 【思考力、判断力、表現力等】 英会話の基本フレーズを使えるようになっている。	0	0	0	7
L15. What's SDGs?  ●「国際協力」についての意見や感想を書くために、「SDGs」についての表現を理解して、考えを深めることができる。 ●「国際協力」についての意見や感想を書くために、「SDGs」について、情報や自分の考えや対に、「SDGs」について、情報や自分の考えや対ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えることができる。	「SDGs」について、自分の考えや気持ち、情報などを書いてまとめる。	0	0	0		【知識及び技能】 基本的な英単語を覚えている。 【思考力、判断力、表現力等】 英会話の基本フレーズを使えるようになっている。	0	0	0	6
定期考査		0	0		0		0	0		1
	日常的な話題」や「社会的な話題」について ディベートをすることを念頭におき、賛成側・ 反対側の意見を考える。					知識及び技能】 基本的な英単語を覚えている。 【思考力、判断力、表現力等】 英会話の基本フレーズを使えるようになっている。				合計
										70

#### 高等学校 令和6年度(2学年用) 教科 科 目: 情報 I 情報 情報I 科目

2 単位 単位数: 情報

対象学年組:第 2 学年 普通科教科担当者:( 特口 美惠子)

使用教科書: ( 数研出版『高等学校 情報 I 』

科目 情報 I の目標:

【知識及び技能】 効果的なコミュニケーションの実現, コン ピュータやデータの活用について理解を深め技 能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについて理解を深めるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、 問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適 切かつ効果的に活用する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

)

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
	第1編 情報社会の問題解決 第1章 情報とメディア 【知識及び技能】 情報や情報メディアの特性をふ え、情報と情報技術を活用して 、大を発見・解決する 、大変見・解決する 、大変見・解決する 、大変見・ 、大変見・ 、大変見・ 、大変に 、大変に 、大変に 、大変に 、大変に 、大変に 、大変に 、大変に	せる。 ・情報や情報技術を活用して問題を発見・解決する方法を身に付けさせる。 ・問題解決の目的や状況に応じて,情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を発見・解決する方法について考えさせる。	【知識及び技能】 情報や情報メディアの特性をふまえ,情報 と情報技術を活用して問題を発見・解決する 方法を身につけている。 【思考力、判断力、表力等】 目的や状況に応じて,情報と情報技術を適切 かつ効果的に活用して問題を発見・解決して考えている。 【学びに向かう力、人間性等】 情報社会に新きる問題の発見・解決に,情報 と情報技術を適切かつ効果的に活用しようとしている。また、自己調整しながら、また、自己調整しながら、また、自己調整している。	0	0	0	4
1 学期		理解させる。 ・個人情報やプライバシーの保護・活用に関連する法律の意義や目的,内容について理解させる。・著作権などの知的財産権の保護の必要性とともに,そのために必要な法規及び個人の責任について理解させる。・情報社会において個人の果たす	【知識及び技能】情報社会における問題の発見・解決に、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用しようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】情報に関する法規や制度、情報セキュリティの重要性、情報社会における個人の責任および情報モラルについて理解している。 【学びに向かう力、人間性等】自己調整しながら、解決する過程や解決案をみずから評価し改善しようとしている。	0	0	0	8
	と及ぼす影響について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 情報と情報技術の適切かつ効果的な 活用と望ましい情報社会の構築につ いて考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】 情報モラルに配慮して情報社会に主 体的に参画しようとさせる。	などを学び、情報技術の適切な活用について理解させる。 ・情報や情報技術の適切かつ効果的な活用と望ましい情報社会の構築について考えさせる。	【知識及び技能】 情報技術が人や社会にはたす役割と及ぼす 影響について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 情報と情報技術の適切かつ効果的な活用と望 ましい情報社会の構築について考察してい る。 【学びに向かう力、人間性等】 情報モラルに配慮して情報社会に主体的に参 画しようとしている。	0	0	0	3
	第2編 コミュニケーションと情報デザイン 第1章 情報のデジタル表現 【知識及び技能】 メディアの特性とコミュニケーション手段の特徴について,その変悪もふまえて科学的に理解させる。 【思考力、判断力、表現力ション手段の関係を科学的にとらえ,で選別が表現力を引いた。 の関係を科学的にて適切に選択といる。 【学びに向かう力、人間性等】情報を情報技術を活用して効果的なせる。	識と技術として、ビットの概念、2 進法による表現、文字、音、画 像、動画のデジタル化の原理と表 現方法を理解させる。 ・デジタル情報のデータ圧縮の原	【知識及び技能】メディアの特性とコミュニケーション手段の特徴について、その変遷もふまえて科学的に理解している。 【思考力、判断力、表現力等】メディアとコミュニケーション手段の関係を科学的にとらえ、それらを目的や状況に応じて適切に選択している。 【学びに向かう力、人間性等】情報と情報技術を活用して効果的なコミュニケーションを行おうとしている。	0	0	0	6

	第2章 コミュニケーション手段の 発展と特徴 【知識及び技能】 情報デザインが人や社会にはたさせる役割を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 コミュニ適切かつ効果的な情報デザインの効果的な情報デザインを効果がでにイン学びに向かう力、人間性等】 情報では、大きには、大きには、大きには、大きなには、大きなには、大きなには、大きないには、は、大きないには、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	・情報伝達のメディアの性質を科学的に理解させるとともに、情報をわかりやすく表現し効率的に伝達するために、適切な情報機器やメディアを選択し利用する方法を身に付けさせる。	【知識及び技能】 情報デザインが人や社会にはたしている役割を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションの目的を明確にして,適切かつ効果的な情報デザインを考えている。 【学びに向かう力、人間性等】 情報デザインを効果的に活用し,情報社会に主体的に参画しようとしている。	0	0	0	3
	第3章 情報デザイン 【知識及び技能】 効果的なおミュニケーションを行う うたを理解し表現する方にでする方にでする。 【思考力、判断力、表現力等】 効果的な情報デザインの考しまさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 効果的な情報デザインの考し改善の情報でで表現し、評価し改善さいで表し、 に基づいて表現し、評価して対している。 【学びに向かう力、人間性等】 情報と情報技術を活っておうとさる。	・情報を伝える目的や受け手の状 祝をぶまえた適切かつ効果的な情報デザインを考えさせるとともに、それらを表現し、評価し改善する活動を行わせる。 ・ユーザビリティやアクセシビリティ、ユニバーサルデザイン等について、身近な具体例を挙げなが	【知識及び技能】 効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法を理解し表現する技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法に基づいて表現し、評価し改善している。 【学びに向かう力、人間性等】情報と情報技術を活用して効果的なコミュニケーションを行おうとしている。	0	0	0	3
2	第4章 プレゼンテーション 【知識・技能】 ・プレゼンテーションに用いる機器 に対する知識を身につけ,その機器 を活用できるようにする。 【思考・判断・表現】 ・目的にじてプレゼンテーション に用いる機器を適切に選択させる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・プレゼンテーションの方法を身に つけようとさせる。	解させるとともに、情報デザインの考え方や方法を表現する技能を身に付けさせる。・効果的なコミュニケーションを行うために、プレゼンテーションの注意点、プレゼンテーションソ	【知識・技能】 ・プレゼンテーションに用いる機器に対する知識を身につけ、その機器を活用できる。 【思考・判断・表現】 ・目的に応じてプレゼンテーションに用いる機器を適切に選択している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・プレゼンテーションの方法を身につけようとしている。	0	0	0	4
学期	第3編 コンピュータとプログラミング 第1章 コンピュータのしくみ 【知識及び技能】 コンピュータの基本的な構成について理解し、基本的な操作ができる技能を身につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 コンピュータの中のCPUやメモリ、 補助記憶装置の役割について考えてさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 コンピュータのしくみを知り、活用 ロンピュータのしくみを知り、活用	・コンピュータの内部における情報の表現方法と計算に関する限界について理解させる。 ・コンピュータで扱われる数や情報の特徴とコンピュータの能力との関係について考えさせる。	【知識及び技能】コンピュータの基本的な構成について理解し、基本的な操作ができる技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】コンピュータの中のCPUやメモリ、補助記憶装置の役割について考えている。 【学びに向かう力、人間性等】コンピュータのしくみを知り、活用しようとしている。・・コンピュータのしくみを知り、活用しようとしている。	0	0	0	4
	第2章 プログラミング 【知識・技能】 問題解決の手順・解法をアルゴリ ズムを用いて表現する方法を理解させる。 【思考・判断・表現】 探索法のアルゴリズムを評価し、 適切な探索法を判断させる。 【主体的に学習に取り組む態度】 チャートで表そうそさせる。	・問題の解法をアルゴリズムを用いる。 お表現する方法を身に付ける。 ・プラミング言語の実行を明まる。 ・プラミングラミグのログラミングによっともに、 がはよっともに、プログラを出る。 がに方法をゴリズムを考え、プログラス法をゴリズムを考え、アルグを表え、アルグラーを表している。 ・アルグをおいて、多りに対して、またが、またが、またが、は、またが、またが、は、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが	【知識・技能】 問題解決の手順・解法をアルゴリズムを用いて表現する方法を理解している。 【思考・判断・表現】 探索法のアルゴリズムを評価し、適切な探索法を判断している。 【主体的に学習に取り組む態度】 アルゴリズムを、ことばやフローチャートで表そうそしている。	0	0	0	6
	第3章 モデル化とシミュレーション 【知識・技能】 モデル化の有効性を理解させる。 【思考・判断・表現】 問題解決において、モデル化する ための工夫について考えさせる。 【主体的に学習に取り組む態度】 現実の事象をモデル化し問題解決 に活用しようとさせる。	・モデル化とシミュレーションの 考え方や方法を理解させるとも に、社会や自然などにおける事象 をモデル化する方法や、シミュ レーションを通してモデルを評さ し改善する方法について理解させ る。 ・目的に応じたモデル化やシミュ レーションを行い、その結果をふ まえて問題を適切に解決する方法	【知識・技能】 モデル化の有効性を理解している。 【思考・判断・表現】 問題解決において、モデル化するための工 夫について考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 現実の事象をモデル化し問題解決に活用し ようとしている。	0	0	0	4

3 学期	第1章 ネットワークのしくみ 【知識・技能】 LAN、WAN、インターネットの構造, モバイル通信などに関する知識を身につけさせる。 【思考・判断・表現】 LANやインターネットなどのコンピュータによる通信とその利便性について考えさせる。 【主体的に学習に取り組む態度】 LANやインターネットなどのコンピュータによる通信を効果的に活用しようとさせる。	・目的や状況に応じて、情報通信ネットワークの方式やプロトコルを選択したり、情報セキュリティを確保したりする方法について考えさせる。	【知識・技能】 LAN、WAN、インターネットの構造、モバイル通信などに関する知識を身につけている。 【思考・判断・表現】 LANやインターネットなどのコンピュータによる通信とその利便性について考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 LANやインターネットなどのコンピュータによる通信を効果的に活用しようとしている。	0	0	0	7
	て理解させる。 【思考・判断・表現】 データベースのはたらきや必要性 について考察し、その結果を適切に 表現させる。	ベース管理システムの機能やデータの損失を防ぐしくみについて理解させる。 ・データベースが活用されている情報システムについて、それらがサービスを提供するしくみや特徴、社会生活に果たす役割と影響	【知識・技能】 データペースの特徴や機能について理解している。 【思考・判断・表現】 データベースのはたらきや必要性について考察し、その結果を適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 データベースの機能やしくみについて理解しようとしている。	0	0	0	3 合計 70

## 高等学校 令和6年度(2学年用) 教科 農業 科目 農業と環境

教 科: 農業 科 目: 農業と情報 単位数: 2 単位

対象学年組:第 2 学年 教科担当者:小瀧直樹

使用教科書: (農業と情報 「実教出版」)

教科 農業 の目標: 農業の各分野を学び、理解を深めることで社会を構築する職業人を育成する

【知 識 及 び 技 能】農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して目ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 農業と の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
農業に関する情報等をその目的や条件に合わせ		
て活用できる知識と技術を体系的・系統的に理	遵守などの職業人に求められる倫理観をもって	農林業の持続的発展に果たす意義や役割に関心
解している。農業に関するついて、体系的・系	思考を深め、科学的な根拠などに基づいて創造	をもちながら,農業の振興や社会貢献に主体的
統的に理解するとともに、関連する技術を身に	的に判断し、その過程や結果を適切に表現して	かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。
付けるようにする。	いる。	

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1	オリエンテーション 第1章 私たちの生活と農業の情報 化 1 情報社会における私たちの生活 2 情報とメディア	・コンピュータ教室のルールを理解する。 ・私たちの生活のなかには、情報を活用したさまざまな技術が生かされている。それらの個々の装に目を向けるとともに、農業にで報のように活用されているか、情切ティの重要性、身に付けた技術をどのように活用するか、などを理解する。	・コンピュータ使用のアカウントとパスワードを確認のうえ、起動と終了方法理解する。 ・データと情報、意思決定の過程と情報社会の発展について理解する。	0	0	0	14
学期			ワークシート・コンピュータ演習・ノート	0	0	0	
	第1章 私たちの生活と農業の情報 化 3 情報社会とモラル 4 農業を支える情報	・農業を支える情報とは何か。情報化社会におけるモラルとセキュリティの重要性,身に付けた技術をどのように活用するか,などを理解する。	・メディアリテラシーを身に付ける必要性を理解する。 ・情報化社会の光と影について考えるとともに、SNSの使い方や、個人情報の取り扱い、知的財産権の保護、モラルについて考える。	0	0	0	16
	定期考査		ワークシート・コンピュータ演習・ノート	0	0	0	1
2	<ul> <li>第1章 私たちの生活と農業の情報化</li> <li>4 農業を支える情報</li> <li>第2章 社会を支えるコンピュータ</li> <li>1 コンピュータのしくみ</li> <li>2 データや情報の表現</li> </ul>	農業にどのように活用されているか、情報化社会におけるモラルとセキュリティの重要性、身に付けた技術を理解する。 ・さまざまなアプリケーションソフトウェアの演習を通して、実際の情報処理の過程を理解するとともに、自分で活用できるように基本的な技術を身に付けるよう理解する。	・農業の情報化の発展とデータ収集の大切さについて理解する。	0	0	0	16
2 学 期			ワークシート・コンピュータ演習・ノート	0	0	0	
	第2章 社会を支えるコンピュータ						

	3 情報通信ネットワーク 4 インターネットのしくみ 5 情報セキュリティ 第3章 コミュニケーションと情報 デザイン 1 情報表現のためのソフトウェア	・演習を通して、実際の情報処理の過程を理解するとともに、自分で活用できるように基本的な技術を身に付ける。	・基本的なHTMLのタグを理解し、簡単なWebページを作成することができる。 ・問題解決と情報利用の方法、アイデアなどを引き出す思考技術について理解する。 ・情報を活用するソフトウェアについて理解する。	0	0	0	16
	定期考査			0	0	0	1
3 学期	第3章 コミュニケーションと情報 デザイン 2 文書の作成と表現 3 データの集計と視覚化 4 データベースシステムとオープ ンデータ 5 画像・図形処理ソフトウェアの 利用 6 プレゼンテーション	問題解決の過程やアイディアや気 づきを引き出す思考技術を理解す	・文章作成ソフトウェアを利用して文書を作成できる。 ・表計算ソフトウェアを利用してデータの処理とグラフ作成等の視覚化ができる。 ・データベースソフトウェアの特徴と機能を理解し、データを活用することができる。 ・画像図形処理・動画編集等のソフトウェアを利用して基本的な画像処理・動画編集を行うことができる。 ・プレゼンテーションソフトウェアを利用して基本的なプレゼンテーションを行うことができる。	0	0	0	15
	定期考査		ワークシート・コンピュータ演習・ノート	0	0	0	1
							合計
							70

高等学校 令和6年度(2学年用) 教科 農業 科目 農業と情報

教 科: 農業 科 目: 農業と情報 単位数: 2 単位

対象学年組:第 2 学年

教科担当者:

使用教科書: (農業と情報 「実教出版」)

教科 農業 の目標: 農業の各分野を学び、理解を深めることで社会を構築する職業人を育成する

【知 識 及 び 技 能】農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して目ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 農業と の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
農業に関する情報等をその目的や条件に合わせ	200 TO THE TOTAL OF THE TOTAL O	ACCIONATION OF THE COLUMN TO THE STATE OF TH
て活用できる知識と技術を体系的・系統的に理		
解している。農業に関するついて、体系的・系	and the second s	C 0 5 0 10 5 7 200 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1
統的に理解するとともに、関連する技術を身に	的に判断し,その過程や結果を適切に表現して	かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。
付けるようにする。	いる。	

ᄑᄀᅶ

オリエンテーション	0		
解する。		0	14
プロークシート・コンピュータ演習・ノート 期	0	0	
### 第1章 私たちの生活と農業の情報 ・農業を支える情報とは何か。情報化社会におけるモラルとセキュリティの重要性、身に付けた技術をどのように活用するか、などを理解する。 ・ オディアリテラシーを身に付ける必要性を理解する。 ・ 情報化社会の光と影について考えるととも ないののはいまな かにませんの形となった。 ************************************	0	0	16
定期考査 ワークシート・コンピュータ演習・ノート 〇 (	0	0	1
1 コンピュータのしくみ フトウェアの演習を通して、実際 の情報処理の過程を理解するとと 2 データや情報の表現 もに、自分で活用できる ように基本的な技術を身に付ける よう理解する。	0	0	16
2	0	0	

	3 情報通信ネットワーク 4 インターネットのしくみ 5 情報セキュリティ 第3章 コミュニケーションと情報 デザイン 1 情報表現のためのソフトウェア	・演習を通して、実際の情報処理の過程を理解するとともに、自分で活用できるように基本的な技術を身に付ける。	・基本的なHTMLのタグを理解し、簡単なWebページを作成することができる。 ・問題解決と情報利用の方法、アイデアなどを引き出す思考技術について理解する。 ・情報を活用するソフトウェアについて理解する。	0	0	0	16
	定期考査			0	0	0	1
3 学期	第3章 コミュニケーションと情報 デザイン 2 文書の作成と表現 3 データの集計と視覚化 4 データベースシステムとオープ ンデータ 5 画像・図形処理ソフトウェアの 利用 6 プレゼンテーション	問題解決の過程やアイディアや気 づきを引き出す思考技術を理解す	・文章作成ソフトウェアを利用して文書を作成できる。 ・表計算ソフトウェアを利用してデータの処理とグラフ作成等の視覚化ができる。 ・データベースソフトウェアの特徴と機能を理解し、データを活用することができる。 ・画像図形処理・動画編集等のソフトウェアを利用して基本的な画像処理・動画編集を行うことができる。 ・プレゼンテーションソフトウェアを利用して基本的なプレゼンテーションを行うことができる。	0	0	0	15
	定期考査		ワークシート・コンピュータ演習・ノート	0	0	0	1
							合計
							70

高等学校 令和6年度(2学年用) 農業 科目 食品製造

教 科: 農業 科 目: 食品製造	単位数:	3	単位
-------------------	------	---	----

対象学年組:第 2 学年 1 組~ 組

教科担当者: ( 1組: 千葉 : ( 組: ) ( 組: ) ( 組: ) ( 組: )

使用教科書: ( )

教科 農業 の目標:

【 知 識 及 び 技 能 】農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

## 科目 食品製造 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
連する知識・技術を身に付ける	農業関連産業に携わる者として合理的	生産性や品質の向上が経営発展へつながる みずから学び、農業の振興や社会貢献に 主体的かつ協同的に取り組む態度を養う

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
	A 1章 食品製造の意義と動向 【知識及び技能】・ 食品の持つ様々な機能を理解させる 【思考力、判断力、表現力等】・ 食品生活の変貌から、食品製造のニーズが変更している理由について表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 食品産業の意義を理解し、食品産業と環境について問題解決方法を考えることができる。	(教材) ・教科書・実習プリント	【知識・技能】 食品製造の意義や食品産業の現状を理解し、食品産業が担っている役割について理解している。 【思考・判断・表現】 食品産業の課題解決を目指し思考を深め、習得した知識や技術を活用して、課題解決方法を表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 食品産業が担う社会的役割について探究することができる。	0	0	0	3
	B 2章 身近な食品の科学 【知識及び技能】 ・栄養素の種類と働きについて理解 させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・各栄養素が食品製造に対してどの ような関わりがあるのかを考えるこ とができる。 【学びに向かう力、人間性等】 身近な食品に関する疑問について探 究することができる。	(教材) ・教科書・実習プリント	【知識・技能】 栄養素の種類と人体への働きについて理解している。 【思考・判断・表現】 栄養素の働きについて理解し、生活習慣病などの課題を解決するための商品開発や栄養素などの影響に対して考え、表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 身近な食品で活用されている化学反応に対して探究することができている。	0	0	0	8
1 学期	C 3章 食品の変質と貯蔵 【知識及び技能】 食品を変質させる要因について理解 できる。 【思考力、判断力、表現力等】 食品の変質を防ぐための保存方法に ついて説明することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 食品の変質について興味をもち、市 販されている加工品の貯蔵方法につ いて探究することができる	(教材) ・教科書・プリント	【知識・技能】 食品を変質させる要因について理解している 【思考・判断・表現】 様々な貯蔵法を理解し、加工品に対して適切な貯蔵方法を説明することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 食品の変質について興味をもち、市販されている加工品の貯蔵方法について探究することができる				10
	C6章農産物加工 穀類加工 【知識及び技能】 教類の活動と特徴を理解させるとと 教類の種類と特徴を理解させるととるまでのに、どのような加工がされているのかを理解する。 【思考カ・判断力・表現力】 教類加工品にどのような化学反応を活用しているかを説明することができる。 【学びに向かう力・人間性】 教類を活用して製造できる食品製造方法について学ぼうとする意欲を身に付ける	(指導事項) ・実験(食品化学分野)を関連 づけて授業展開する。 (教材) ・教科書・プリント ・端末の活用	【知識・技能】 農産物加工食品の製造過程と原理を知識として習得し、農産物に付加価値をつけて流通していることを理解している。 【思考力・判断力・表現力】 農産物を原料した加工食品の製造方法を踏まえ、地域の農産物の特徴を生かした加工食品を製造するブランを立てられる。 【学びに向かう力・人間性】 加工食品の製造に関心を持ち、原材料の特徴を生かし、衛生管理・倫理観に基づいた食品製造を行う意欲。態度を身に付けている。	0	0	0	8
	D 4章 食品加工と食品衛生 【知識及び技能】 食品衛生が食品の安全や品質を確保 していることを理解している。 食中毒の定義を理解し、様々な食虫 毒の特徴を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】	(教材)	【知識・技能】 ・食品衛生が食品安全や食品の品質を確保していることを理解している。 ・食虫毒の定義を理解し、各食中毒の特徴を理解している。 【思考・判断・表現】 食品衛生から得た基礎的知識をもとに、製造工程がHACCPなどの基準に当てはめて適切に行えているかを説明することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】				

	食品衛生から得た基礎的知識をもとに、安全な加工食品を製造する工程を検証することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 食品製造に必須な衛生管理に関して 興味・関心をもち、安全な食品で提供できる実践的な態度を身につけている。		食品製造に対して、安全に食品を提供できる実習態度を身につけている。	0	0	0	7
	定期考査			0	0		1
		(教材)	【知識・技能】 農産物加工食品の製造過程と原理を知識として習得し、農産物に付加価値をつけて流通していることを理解している。 【思考力・判断力・表現力】 農産物を原料した加工食品の製造方法を踏まえ、地域の農産物の特徴を生かした加工食品を製造するプランを立てられる。 【学びに向かう力・人間性】 加工食品の製造に関心を持ち、原材料の特徴を生かし、衛生管理・倫理観に基づいた食品製造を行う意欲。態度を身に付けている。	0	0	0	17
7期	E6章農産物加工 【知識及び技能】 野菜加工の特徴を理解させるととも に、野菜が加工食品の原料になることも でのに、どのような加工がされてい るのかを理解する。 【思考力・判断力・表現力】 穀類加工品にどのような化学反応を 活用しているかを説明することがで きる。 【学びに向かう力・人間性】 穀類を活用して製造できる食品製造 品の製造方法について学ぼうとする 意欲を身に付ける	(教材)	【知識・技能】 農産物加工食品の製造過程と原理を知識として習得し、農産物に付加価値をつけて流通していることを理解している。 【思考力・判断力・表現力】 農産物を原料した加工食品の製造方法を踏まえ、地域の農産物の特徴を生かした加工食品を製造するプランを立てられる。 【学びに向かうカ・人間性】 加工食品の製造に関心を持ち、原材料の特徴を生かし、衛生管理・倫理観に基づいた食品製造を行う意欲。態度を身に付けている。	0	0	0	17
3 学 期		(教材) ・教科書・プリント	【知識・技能】 畜産加工品の製造過程と原理を知識として習得し、食品製造品に付加価値 をつけて流通していることを理解している。 【思考カ・判断力・表現力】 畜産物を原料した加工食品の製造方法を踏まえ、地域の畜産物の特徴を生 かした加工食品を製造するプランを立てられる。 【学びに向かうカ・人間性】 加工食品の製造に関心を持ち、原材料の特徴を生かし、衛生管理・倫理観 に基づいた食品製造を行う意欲。態度を身に付けている。	0	0	0	33
	定期考查			0	0		1 合計 105

## 高等学校 令和6年度(2学年用) 教科

総合的な探究の時間 科目 総合的な探究の時間

教 科: 総合的な探究の時間 科 目: 総合的な探究の時間 単位数: 1 単位

対象学年組:第 2 学年 教科担当者:播正 圭史 使用教科書: (なし

)

教科 総合的な探究の時間

【 知 識 及 び 技 能 】 探求の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探 究の意義や価値を理解するようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、 まとめ・表現することができるようにする。

【学びに向かうカ、人間性等】 探求に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社 会を実現しようとする態度を養う。

科目 総合的な探究の時間

の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
探求の過程において、課題の発見と解決に必要 な知識及び技能を身に付ける。	情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。	探求に主体的・協働的に取り組む。

		·					
	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1	A 課題の設定 【知識及び技能】 探究の基ととてアルでは、	<ul> <li>・指導事項</li> <li>1 探究の進め方</li> <li>2 学校の課題・地域の課題・日本の課題・世界の課題</li> <li>4 思考ツールで見える化しよう</li> <li>5 自分と関わりのある分野で課題を設定する</li> <li>6 課題を主体化する</li> <li>7 仮説を立てる</li> <li>8 先行研究を調査する</li> <li>9 課題の変更・修正</li> <li>・教科</li> <li>教科書、ノート、パソコン</li> <li>・一人1台端末の活用</li> <li>課題を配信・回収、情報共有や意見交換などの協働的学習で活用する。</li> </ul>	【知識及び技能】 探究の基本的な進め方について理解できた。 また、さまざまな発想法を用いてアイデアを 出したり、思考ツールを活用してアイデアを 組み合わせたりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 発想の方法や思考ツールを使い分けることが できる。また、自分と関わりのある課題を設 定できるとともに、成果を仲間に表現でき る。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に作業に取り組むとともに、仲間とコ ミュニケーションをとることができる。	0	0	0	7
- 学期	B 情報の収集 【知識及び技能】 課題に合った情報収集の方法を理解するとともに、資料の誘解・ 用ができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 課題に合った情報収集の方法を選ぶことができるようにする。 は考力へた情報の表別の表別できる。 、本験活動から得らさるように対し、表現できるように対し、表現できるように対し、表別できるように対した。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に対材に取り組ませるションをとらせる。	・指導事項 10 課題に合った情報収集の方法を考えよう 11 探究ノートの作り方 12 図書館の使い方 13 インターネットで情報収集 14 統計資料を活用した。 15 さまぎまな分野の情報源 16 体験から得られた成果と課題を整理する 17 体験から得られた成果と課題を整理する 18 実験観察ノートへの記録方法 20 インタビューのの記録方法 20 インタビューののポイント 23 アンケートの取り方 ・教材 教科書、ノート、パソコン ・一人1台端末の活用 課題を配信・回収、情報共有や意見交換などの協働的学習で活用する。	【知識及び技能】 課題に合った情報収集の方法を理解するとと もに、資料の読解・活用ができる。 【思考力、判断力、表現力等】 課題に合った情報収集の方法を選ぶことができる。また、体験活動から得られた成果と課題を整理し、表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に教材に取り組むとともに、仲間とコミュニケーションをとっている。	0	0	0	7
	C 整理・分析 【知識及び技能】 集めた情報の整理の仕方について 理解させるとともに、その情報を もとに、図や表、統計データを作 成できるようにする。	<ul> <li>・指導事項</li> <li>24 集めた情報を整理する</li> <li>25 調べたことを図や表を表す</li> <li>26 本の内容を要約する</li> <li>27 定量・定性の違いを知る</li> <li>28 統計データをつくってみよう</li> <li>29 資料の内容を分析する</li> </ul>	【知識及び技能】 集めた情報の整理の仕方について理解している。また、その情報をもとに、図や表、統計データを作成できる。 【思考力、判断力、表現力等】 集めた情報を効果的に整理したり、効果的な				

2	【思考力、判断力、表現力等】 集めた情報を効果的に整理したり、効果的な図や表を選ぶことができるようにする。また、グループディスカッションで自身の考えを表現できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に教材に取り組ませるとともに、仲間とコミュニケーションをとらせる。	30 クルーファイスカッション 31 ほかの人の発言に対して意見をいう ・教材 教科書、ノート、パソコン ・一人1台端末の活用 課題を配信・回収、情報共有や意見交換など の協働的学習で活用する。	図や表を選ぶことかできる。また、クルーフディスカッションで自身の考えを表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に教材に取り組むとともに、仲間とコミュニケーションをとっている。	0	0	0	7
学期	【知識及び技能】 レポートや論文の構成について正 しく理解させる。また、自身が調	・指導事項 32 課題解決策を実践してみよう 33 レポートの構成を考える 34 レポートの書き方 35 引用・参考支献のルール 36 論文の書き方 37 英作文化方 38 発表資料の作成方法 40 スラ組みの振り返り 42 次のプロセスに向けて 43 学びの振り返り ・教材 教科書、ノート、パソコン ・一人1台端末の伝用 課題を配信・習いて活用 課題を配信・習いて活用する。	【知識及び技能】 レポートや論文の構成について正しく理解している。また、自身が調べたことについて、発表資料(スライド)を作成できる。 【思考力、判断力、表現力等】 効果的な発表資料の見せ方を選択・表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に教材に取り組むとともに、仲間とコミュニケーションをとっている。	0	0	0	7
3 学期	E 探究実践 【知識及び技能】 ―年間学んできた探究の方法についてきたともに、名ように、となどを効果的に活用できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】自分の興味・関心をあまて探究課題を選択するとともに、現できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】積極的に探究課題に取り組ませる。	・指導事項 ①地域探究 ②グローバル探究 ③SDGs探究 ④防災探究 ⑤自然科学探究 から一つテーマを選んで探究し、発表する。 ・教材 教科書、ノート、パソコン ・一人1台端末の活用 課題を配信・回収、情報共有や意見交換など の協働的学習で活用する。	【知識及び技能】 一年間学んできた探究の方法について理解している。図や表などを効果的に活用できる。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の興味・関心をふまえて探究課題を選択できる。また、効果的な図や表、表現方法を 選択し、表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に探究課題に取り組んでいる。	0	0	0	7 合計 35

#### 高等学校 令和6年度(2学年用) 教科 人間と社会 科目 人間と社会

科 目: 人間と社会 教 科: 人間と社会 単位数: 1 単位

対象学年組:第 2 学年 教科担当者:播正 圭史

使用教科書: ( 「人間と社会」 )

人間と社会

の目標:

【知 識 及 び 技 能 】予測できない社会の変化や新しい課題に対応するため、主体的に自己や社会の課題を発見し、解決に向けて必要な知識及び技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 社会的現実に照らし、よりより生き方を選択することができるように、自己と社会との関わりから課題を見出し、情報を収集 【思考力、判断力、表現力等】 し、それらを整理・分析して、多面的・多角的に考察する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 演習や体験活動に主体的に・協働的に取り組むことにより、人間としての在り方・生き方に対する自覚を深め、自己の生き方を 充実させようとする態度と、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

【思考力、判断力、表現力等】

【学びに向かう力、人間性等】

科目

人間と社会

【知識及び技能】

	【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かうカ、人間性等】 きない社会の変化や新しい課題に対応するた 社会的現実に照らし、よりより生き方を選択するこ 演習や体験活動に主体的に・協働的に取			1.60 + - 1			
予測できない社会の変化や新しい課題に対 め、主体的に自己や社会の課題を発見し、 ナて必要な知識及び技能を身に付ける。	解決に向 とができるように、自己	と社会との関わりから課題 、それらを整理・分析し		在り方を充実	・生き7 させよ	方に対す うとする	る自覚 態度
単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規		知	思	態	配当時数
【知識及び技能】 里山民家での活動を通して、主体的に自己や社会の課題を発見し、解決に向けて必要な知識及び技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 里山民家での活動を記課起を発技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表通通短を見を見たの関東を見いの関連を整理を見たの関連を発展したの関連を発展的に表する力を、多角的に考察する力を養う。 【主体的に学習に取り体験であるが、ときき、というのは、は関して変めない。 里山氏家・のは、でのは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	・一人 1 台端末の活用 課題を配信・回収、情報共有や意 見交換などの協働的学習で活用す る。	【知識・技能】 里山民家での活動を通し 社会の課題を発見し付けて というである。 というである。 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでのでは、 というでのでは、 というでのでは、 というでは、 というでは、 というでのでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というとという。 というとする。 というとする。 というでは、 というとする。 というでは、 というとする。 というでは、 というとする。 というでは、 というとする。 というでは、 というとする。 というでは、 というとする。 というでは、 というでは、 というとする。 というでは、 というとする。 というでは、 というとする。 というでは、 というと、 というでは、 というと というと	決に向けて必要な知いる。  こて、自己と社会ととで、各世を収集し、で、情報を多角的に考した。  が態度とは動に主体的にでの生し、のでは、のでは、のでは、できる。  ないが、ないは、のでは、ないは、ないは、ないは、ないは、はいば、ないは、はいば、ないは、ないは、ないは、ないは、ないは、ないは、ないは、ないは、ないは、ないは	0	0	0	5
【知識及び技能】 予測できない社会の変化や新しい 課題に対応するため、主体的に自己 や社会の課題を発見し、解決に向け て必要な知識及び技能を身に付け る。 【思考力、判断力、表現力等】 社会的現実に照らし、よりより生	スマートフォン時代のコミュニ ケーションについて学び、「違法 精神、公徳心」の道徳的価値を理 解し、自己を管理するための資 質・能力、態度を育成する。 ・教材 教科書、ノート、パソコン ・一人1台端末の活用 課題を配信・回収、情報共有や意 見交換などの協働的学習で活用す	【知知ない。 知識がで見に 社体的けい 対きめ、にる。 が表にの。 が表にの。 が表にの。 が表にの。 が表にの。 が表にの。 が表にの。 が表にの。 が表にの。 が表にの。 が表にの。 が表にの。 が表にの。 が表にの。 が表にの。 が表にの。 が表にの。 が表にの。 が、 にる。 が、 にる。 が、 にの。 が、 にの。 が、 にの。 が、 にの。 が、 にの。 が、 にの。 が、 にの。 が、 にの。 が、 にの。 が、 にの。 が、 にの。 にの。 にの。 にの。 にの。 にの。 にの。 にの。		0	0	0	1

	荒おこし 【知識及び技能】 里山民家での活動を通して、主体的に自己や社会の課題を発見したを見したを対決に付ける。 【思考力、判断力、表現力して、見難方とでは、判断がある。 【思考力、判断がある。 、判断がある。 、判断がある。 、判断がある。 、自出理会とを変な関集し、がして、見を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を	・一人1台端末の活用 課題を配信・回収、情報共有や意 見交換などの協働的学習で活用す	【知識・技能】 里山民家での活動を通して、主体的に自己や社会の課題を発見し、解決に向けて必要な知識及び技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 里山民家での活動を通して、自己と社会との関わりから課題を見出し、情報を収集し、それらを整理・分析して、多面的・多角的に考察する力がついている。 【主体的に学習に取り組む態度】 里山民家での演習や体験活動に主体的に・協働的に取り組むことにより覚を深め、自己の生き方を充実させようとする態度と、よりよい社会を実現しようとする態度が身に付いている。	0	0	0	5
	学ぶことの意義 【知識及び技能】 予測でおない社会の変化や新ににいこけられため、にからににはいるの変化を対ににはいるの変化を対ににはいるの変化を対したが、実現力を見し、なりないの知識を対してる。 【思考力、判断力、らしが関わし、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	続けようとする資質・能力、態度を育成する。 ・教材 教科書、ノート、パソコン ・一人1台端末の活用 課題を配信・回収、情報共有や意見交換などの協働的学習で活用す	【知識・技能】 予測できない社会の変化や新しい課題に対応するため、主体的に自己や社会の課題を発見し、解決に向けて必要な知識及び技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 社会的現実にきる見し、よりより生き方を選択することが課題を引出し、自報を収集し、考額しいのできまり出し、多面的・多角的に考察する力が付いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 演習ないを発動に主体的に、の在り方を充実する対対では、人間としての生き方をを実現しようとする態度が身に付いている。	0	0	0	1
1 学期	田植え 【知識及び技能】 里山民家での活動を通して、し、全体的に合いとの課題を発見技能を発見技能を対けているの課題を発り技能を対けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・一人1台端末の活用 課題を配信・回収、情報共有や意 見交換などの協働的学習で活用す	【知識・技能】 里山民家での活動を通して、主体的に自己や社会の課題を発見し、解決に向けて必要な知識及び技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 里山民家での活動を通して、自己と社会との関わりから課題を見出し、情報を収集し、それらを整理・分析して、多面的・多角的に考察する力がついている。 【主体的に学習に取り組む態度】 里山民家での演習や体験活動に主体的に・協働的に取り組むことにより、人間としての在り方・生き方に対する自覚を深め、自己の生き方を充実させようとする態度と、よりよい社会を実現しようとする態度が身に付いている。	0	0	0	5

人間関係を築く 【知識及び技能】 予測できない社会の変化や新に自向けい己けでない社会の変化や的に向ける。主解に同じたの変化を発見に向ける。 「というな知識を発見がある。 と考力、判断がある。のでは、できからのでは、できからのでは、できからのでは、できからのでは、できからのでは、できがいりが、できがいりが、できがいりが、できがいりが、できがいりが、できがいいが、できがいいが、できがいいが、できがいいが、できがいいが、できがいいが、できがいいが、できがいいが、できがいいが、できがいいが、できがいいが、できがいいが、できない	態度を育成する。 ・教材 教科書、ノート、パソコン ・一人1台端末の活用 課題を配信・回収、情報共有や意見交換などの協働的学習で活用する。	【知識・技能】 予測できない社会の変化や新しい課題に対応するため、主体的に自己や社会の課題を発見し、解決に向けて必要な知識及び技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 社会的現実にできるように、情報を必要した。 、は、自己と社会し、とりよりとさ社会し、表別ののと、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは	0	0	0	1
外来種の引き抜き 【知識及び技能】 里山民家での活動を通して、主体的に自己や社会の課題を発見した。 主体解決に向ける。 【思考力、判断力、表現力等】 自出場合、判断力、表現力等】 全社会は情報での活から、見野なの関東を発見との表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表	・一人1台端末の活用 課題を配信・回収、情報共有や意 見交換などの協働的学習で活用す る。	【知識・技能】 里山民家での活動を通して、主体的に自己や社会の課題を発見し、解決に向けて必要な知識及び技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 里山民家での活動を通して、自己と社会との関わりから課題を見出し、情報を収集し、それらを整理・分析して、多面的・多角的に考察する力がついている。 【主体的に学習に取り組む態度】 里山民家での演習や体験活動に主体的に・協働的に取り組むことにより、人間としての在り方・生き方に対する自覚を深め、自己の生き方を充実させようとする態度と、よりよい社会を実現しようとする態度が身に付いている。	0	0	0	5
支え合う社会 【知識及び技能】 ・ 思想に会の変化や新に向けい己けいさない社会の変化や物に向ける。 ・ というではいるを発見したを身にに向ける。     「思考の選択を行る。     「思考の選択を変し、できからの選択を変したの関集にある。。     「ときないの関集を変に、見出し分から、との関集を変に、見出し分から、との関集を変に、見出し分がらいた。     「ときないとの関集を変に、見出し分からに、見出し分がらいた。     「というないのでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	質・能力、態度を育成する。 ・教材 教科書、ノート、パソコン ・一人 1 台端末の活用 課題を配信・回収、情報共有や意見交換などの協働的学習で活用する。	【知識・技能】 予測できない社会の変化や新しい課題に対応するため、主体的に自己や社会の課題を発見し、解決に向けて必要な知識及び技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 社会的現実に悪らし、よりより生き方を選の関わりからが記さを見出し、情報を収集した。 「主体的に学習に取り組む態度】 演習や体験活動に主体的に・の在り方を変する力がでいる。 【主体的に学習に取り組む態度】 演習や体験活動に主体的にのの生き方を充実する方に対する自覚を深め、よりよいとも方を実現しようとする態度が身に付いている。	0	0	0	1

	Catch Your Dream  【知識及び技能】 予測で対ない社会の変化や新に向けに対するため、主解に対応するため、主解決に付けて必要な知識及び技能を身にに付ける。  【思考力、判断力、表現力等】よう地で必要な知識とできるとし、できかりの表現とにであるよらに見出しかると関連と情報であると、見出しがして変響である。と、見出しがして変響である。  【主体的に学習活動とによい対すると整理・するにありになり方のにより方をでした。と、対すさいにより対方を表現したがは、対すさいと、対すさいと、対すさいと、対すさいと、対すなのめ、ものと、ものと、は、対すないと、は、対すないと、は、対すないと、は、対すないと、は、対すないと、は、対すないと、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は		【知識・技能】 予測できない社会の変化や新しい課題に対応するため、主体的に自己や社会の課題を発見し、解決に向けて必要な知識及び技能を身に付けている。  【思考・判断・表現】 社会的現実に照らし、よりより生き方を選択することができる上、情報を収集し、それらを整理・分析して、多面的・多角的に考察する力が付いている。  【主体的に学習に取り組む態度】 演習を体験活動に主体的に、の在り方・生美力に対する自覚を深め、よりよい社会を実現しようとする態度が身に付いている。	0	0	0	2
	記する態度を養う。  稲刈り 【知識及び技能】 里山民家での活動を通して、主体的に自己や社会の課題を発見し、主体的に自けて必要な知識及び技能を引きたけける。 【思考力、判断力、表現力等】 里山民をの関集し、その関集した。と社情報である。と社情報で多のに学習に取習や知起を整著察力がありた。と対し、情報でありた。とれば関連であり、とは、情報であり、とは、情報であり、といり、方力を養りに学習に取習や知れが表別であり、人間ととき方とである。という。	・一人1台端末の活用 課題を配信・回収、情報共有や意 見交換などの協働的学習で活用す	【知識・技能】 里山民家での活動を通して、主体的に自己や社会の課題を発見し、解決に向けて必要な知識及び技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 里山民家での活動を通して、自己と社会との関わりから課題を見出し、情報を収集し、それらを整理・分析して、多面的・多角的に考察する力がついている。 【主体的に学習に取り組む態度】 里山民家での演習や体験活動に主体的に・協働的に取り組むことにより、人間としての在り方・生き方に対する自覚を深め、自己の生き方を充実させようとする態度と、よりよい社会を実現しようとする態度が身に付いている。	0	0	0	5
2学期		教科書、ノート、パソコン ・一人1台端末の活用 課題を配信・回収、情報共有や意 見交換などの協働的学習で活用する。	【知識・技能】 予測できない社会の変化や新しい課題に対応するため、主体的に自己や社会の課題を発見し、解決に向けて必要な知識及び技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 社会的現実に照らし、よりより生き方をとの関わりから課題を見出し、多面的・多角的にとが整理・分れらを整理・分れている。 【主体的に学習に取り組む態度】 演習ととによりと言うとを実現しようとする態度が身に付いている。	0	0	0	1

1	Economics for Success	・指導事項	【知識・技能】				
	【知識及び技能】 予測できない社会の変化や新しい 課題に対応するため、主体的に自己 や社会の課題を発見し、解決に向け て必要な知識及び技能を身に付け る。 【思考力、判断力、表現力等】	将来生きて行くうえで必要なお金と収入、社会保障、働き方の関係について理解し、自身の社会人像を考える。 ・教材教書、ノート、パソコン ・一人1台端末の活用 課題を配信・回収、情報共有や意見交換などの協働的学習で活用する。	予測できない社会の変化や新しい課題に対応するため、主体的に自己や社会の課題を発見し、解決に向けて必要な知識及び技能を身に付けている。  【思考・判断・表現】 社会的現実に限らし、よりより生き方を選択することができるように、情報を収集し、それらを整理・分析して、多面的・多角的に考察する力が付いている。  【主体的に学習に取り組む態度】 演習る動に主体的に、の在り方を表現しての生き方を実現しようとする態度が身に付いている。	0	0	0	2
	Mobile Finance Park  【知識及び技能】 予測で対ない社会の変化や新しい己かでするため、主体的にに向けてあるを発見し、を身に付ける。  【思考力、判断力、表現力等】よう場所である。  【思考力・現実にるこの関集し、でき力の現実にで見出とであるといりのは、を見出しが行るを選択と社会をといります。  「主持なと関わり、・多角的にで見出かる力をである。  【主体では、できかからにで見出からので、表現にできないのでは、できがありに、できがありた。  「主体では、できがいる。というには、対すをでは、対すをでいた。というには、対すをでは、対すが、対して、対して、対し、というというにない。というには、対すが、対し、は、対し、は、対し、は、対し、は、対し、は、対し、は、対し、は、対し、	を実感する。 ・教材 教科書、ノート、パソコン ・一人1台端末の活用 課題を配信・回収、情報共有や意見交換などの協働的学習で活用する。	【知識・技能】 予測できない社会の変化や新しい課題に対応するため、主体的に自己や社会の課題を発見し、解決に向けて必要な知識及び技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 社会的現実に照らし、よりより生き方をとが現まに限らし、はりまり生き方をとができるように、情報を多角的に考察する力から課題・分析して、多面的・多角的に対する力が付いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 演習や体験活動に主体的に、の在り方を実現しようとする態度が身に付いている。	0	0	0	2
33学期	キャリア教育出前授業「容器が社会を変える?未来をつくる 【知識及び技能】 予測できない社会の変化や新にに向ける。	に、情報を多面的・多角的に整理・分析し、仲間と話し合って結論を導く。 ・教材教科書、ノート、パソコン ・一人1台端末の活用 課題を配信・回収、情報共有や意見交換などの協働的学習で活用する。	【知識・技能】 予測できない社会の変化や新しい課題に対応するため、主体的に自己や社会の課題を発見し、解決に向けて必要な知識及び技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 社会的現実に照らし、よりより生き方を選択することの表別とのできまして、情報・多角的に変更が付いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 演習を体験活動に主体的に、協働的に取りき方に対する自覚を深め、よりよい社会を実現しようとする態度が身に付いている。	0	0	0	2

予測できない社会の変化や新しい 課題に対応するため、主体的に自己 や社会の課題を発見し、解決に向け て必要な知識及び技能を身に付け る。 【思考力、判断力、表現力等】 社会的現実に照らし、よりより生	・教材 教科書、ノート、パソコン ・一人1台端末の活用 課題を配信・回収、情報共有や意 見交換などの協働的学習で活用す る。	【知識・技能】 予測できない社会の変化や新しい課題に対応するため、主体的に自己や社会の課題を発見し、解決に向けて必要な知識及び技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 社会的現実に照らし、よりより生き方を選択するとができるように、情報を収集し、それらを整理・分析して、多面的・多角的に考察する力が付いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 演習や体験活動に主能のり方に大き方に対する自覚を深め、人間からで生き方を表えていた。	0	0	0	1
						合計 39
						00